

# 健軍宿舎 9 号棟内部補修工事

厚生科長	厚生班長	宿舎係長

件名	健軍宿舎 9 号棟内部補修工事						図面番号	1/20
図名	表紙						作成年月日	
業務隊長	管理科長	営繕班長	給排水係長	電気係長	営繕陸曹	管財係	施設管理	作成者
所属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科							

# 仕 様 書

1 件 名：健軍宿舎9号棟内部補修工事

2 場 所：熊本県熊本市東区東町3-1 健軍宿舎9号棟

3 概 要：

- (1) 健軍宿舎9号棟(16号室、26号室、36号室)3部屋の白蟻被害による復旧及び内部改修・・・1式
- (2) 上記建築工事に伴う、電気設備及び機械設備工事・・・1式

4 一般事項

- (1) 本仕様書に記載無き事項及び用語の定義については、以下によるものとする。  
**【国土交通省大臣官房官庁営繕部監修】**
  - ・公共建築(改修)工事標準仕様書 (建築工事編) 最新版
  - ・公共建築(改修)工事標準仕様書 (機械設備工事編) 最新版
  - ・公共建築(改修)工事標準仕様書 (電気設備工事編) 最新版
- (2) 本工事にあたっては関係法令規則を遵守し、誠実に行うものとし、特殊な工法等の施工にあたっては、専門工事業者の定めにより実施するものとする。
- (3) 本工事の写真はカメラ(カラー)又はデジタルカメラを使用し、作業前、作業中、作業後及び監督官が指示する箇所を撮影し、簿冊に整理の上、監督官に1部提出するものとする。
- (4) 本工事箇所以外の施設等には損傷を与えないよう十分注意して作業するものとし、万一、損傷を与えた場合には監督官へ速やかに報告するとともに、官側の指示に従い請負者の負担において原状復旧するものとする。
- (5) 請負者は、関係法令の定めに従い石綿事前調査を行うものとし、石綿含有等が確認された場合は、監督官と協議するものとする。
- (6) 本工事に際して疑義が生じた場合は、監督官と調整のうえ実施するものとする。
- (7) 本工事にあたっては、請負者側において事前に現地を実測確認するとともに、見栄え良く施工するものとする。
- (8) 本仕様書・図面に記載なき事項についても、取り合い上及び技術上当然施工すべき事項については、請負者の責任において実施すること。
- (9) 本工事に際して施工箇所以外の施設への立入りについては、監督官の指示に従うとともに、その他、制限事項は駐屯地の諸規則に従うものとする。また、喫煙については指定された場所にて行うものとする。
- (10) 工事の安全には十分に留意し、必要に応じて危険防止のための措置を講ずると共に、ことあるごとに作業員に注意喚起し、火災予防・安全管理を徹底させるものとする。
- (11) 本工事で生じた発生材のうち、監督官が指示する鉄屑等については、種別毎に整理したうえ、指定場所(駐屯地内)へ搬出し、所定の調書と共に官側へ引継ぐものとする。その他の発生材は請負者の責任において全て構外に搬出し、関係法令等に従い適正に処分するものとする。
- (12) 本工事においては原則として電気・水は官給しない。使用する場合はあらかじめ監督官と調整の上、請負者側において使用量が確定できる処置を実施し、その使用料金を徴収するものとする。

5 特記事項

- (1) 共通事項
  - ア 本仕様書に記載する数量については、計画数量である為、施工前に計測等を行うものとする。
  - イ 本仕様書に記載する数量等は、基準階1部屋分の設計数量とし、工事着手の際は、3部屋分の施工数量を見込むものとする。

(2) 建築工事

ア 仮設工事

- (ア) 施工箇所への動線は、階段、床及び壁等の養生を確実にを行うものとする。
- (イ) コア抜き及び粉塵等が発生する作業については、事前に監督官と日程等の調整を行うものとする。
- (ウ) 本工事で使用する材料等については、全て新品とし、事前に監督官の承認を得るものとする。
- (エ) 建具等については、事前に承認図を官側に提出し、承認を得たのち、製作に入るものとする。

イ 防水工事

(ア) 浴室の防水については、下表の作業工程で行うものとする。

	作業工程		作業工程
1	浴槽脱着	4	ウレタン塗膜防水塗布(2回)
2	下地処理	5	トップコート塗布
3	プライマー塗布		

(イ) 立ち上がり部は、180mm程度塗布するものとする。

ウ 木工事

- (ア) 本工事の木下地材で使用する木材は、杉一等級とし、そり等が少ないものを使用するものとする。また、全て防蟻処理を施すものとし、建築共通仕様書12.3.1によるものとする。
- (イ) 床下地は、乾式二重床下地とし、鋼製束を用いて、パーティクルボードを受けるものとする。

エ 左官工事

- (ア) 便所の床は、セルフレベリング材等で平滑に仕上げるものとし、仕上げ高が既設建具下枠のちりより高くなならないよう留意するものとする。
- (イ) 天井の仕上げについては、軽量骨材仕上げ塗装(エスケー化研製シポライトA又は同等品)にて吹き付けるものとし、下表の施工仕様を基準とする。

	作業工程	材 料	所要量 (kg/m <sup>2</sup> )	塗装 回数	備 考
1	下地調整	・下地はよく乾燥させ、含水率10%以下、pH10以下とする。 ・付着物は完全に除去し、傷、不陸等については、補修するものとする。			
2	下塗り	水性ミラクシーラーエコ	0.10~0.13	1	
3	主材塗り	シポライトAベース シポライトA骨材	1.9~2.3	1~2	
4	凸部処理	ローラー等にシンナーを付けて、凸部を押しやるものとする。			

オ 建具工事

- (ア) 鋼製建具の箱錠取替にあたっては、工事完了後、鍵3本を監督官に引き継ぐものとする。
- (イ) 襖で使用する襖紙は、表(和室)側を新鳥の子、裏(押入れ又は洋室等)側を雲花紙又は化粧合板とする。

件 名	健軍宿舎9号棟内部補修工事	図 面 番 号	2/20
図 名	仕様書①	作 成 年 月 日	
所 属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		

カ 塗装工事

(ア) 本工事にあって、コンクリート面の塗装については、つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗りとし、下表のとおりとする。種別はB種とする。

	作業工程	塗料その他	塗付け量 (kg/m <sup>2</sup> )	備 考
1	下地調整	共通仕様書7.2.6によるものとし、種別はRB種とする。		
2	下塗り	JIS K 5663 合成樹脂エマルジョンシーラー	0.07	
3	中塗り	JIS K 5660 合成樹脂エマルジョンペイント	0.10	
4	上塗り	JIS K 5660 合成樹脂エマルジョンペイント	0.10	

(イ) 本工事にあって、木部面の塗装については、合成樹脂調合ペイント塗り(SOP塗装)とし、下表のとおりとする。種別は、B種とする。

	作業工程	塗料その他	塗付け量 (kg/m <sup>2</sup> )	備 考
1	下地調整	共通仕様書7.2.2によるものとし、種別はRB種とする。		
2	下塗り	JASS 18 M-304 木部下塗り用調合ペイント	0.09	
3	パテかい	JIS K 5669 合成樹脂エマルジョンパテ	—	
4	研磨紙ずり	研磨紙P120~220	—	
5	中塗り	JIS K 5516 合成樹脂ペイント	0.09	
5	上塗り	JIS K 5516 合成樹脂ペイント	0.08	

キ 内装工事

(ア) 本工事で使用する畳は、JIS A 5902 (畳) によるB種とする。また、畳へりは、JIS L 3108 (畳へり地) に準じたへりとする。

(イ) フローリング材は、複合フローリングの厚み12mmを使用するものとし、ホルムアルデヒド放散量等はホルムアルデヒド系接着剤を使用している材料を使用するものとする。

(ウ) 押入れ(1)は、外部に面する面については、ポリエチレンフォームの厚み20mmを張り付けるものとする。

ク ユニット工事

(ア) 玄関収納箱は、大建工業製ハピア玄関収納又は同等品を使用するものとし、堅固に取り付けるものとする。

(イ) 本工事で使用するカーテンレールは窓側はダブル、台所・玄関ホール間はシングルを使用するものとし、ランナーを1m当たり8個取り付けるものとする。

(3) 電気設備工事

ア 本工事で使用する電線は、下表のとおりとする。

設 備 名	規 格 名 称	サイズ	備 考
電 線	JIS C 3342 ビニルケーブル(EEF) 600Vビニル絶縁ビニルシースケーブル平形	1.6~2.0mm	照明器具、 コンセント

イ 新設コンセント等の露出配管は、メタルモールA種を使用するものとし、適宜専用の部品を用いて、見え良く配線するものとする。

ウ 本工事で使用する器具については、仕様書に記載する品番等は、参考品番とし、事前に監督官の承認を得るものとする。

エ 住宅用分電盤取替にあたっては、停電が伴う場合、官側と日程調整の上、行うものとする。

オ 住宅用煙感知器は、取付完了後、動作確認を行い、異常がないことを確認するものとする。

(4) 機械設備工事

ア 本工事で使用する配管は、下表のとおりとする。

設 備 名	規 格 名 称	口 径	備 考
給水管	JWWA K 116 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管	20A	SGP-VA
雑排水管(流し台)	JIS K 6741 硬質ポリ塩化ビニル管	40A	VU
雑排水管(洗濯)	JIS K 6742 耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管	20A	HIVP
ガス管	JIS G 3452 配管用炭素鋼鋼管(白)	20A	SGP(白)

イ 床下配管を行う際、直にスラブに接触しないよう、支持金物にて配管するものとする。

ウ 洗濯置場は、ベランダに設けるものとし、洗濯排水トラップを取り付けるものとする。その際、位置等は監督官と協議の上、決定するものとする。排水管については、堅管にMDジョイントにて接続するものとする。

エ 本工事で使用する器具については、仕様書に記載する品番等は、参考品番とし、事前に監督官の承認を得るものとする。

オ 本工事で使用する保温は下表のとおりとし、保温厚は共通仕様書3.1.6により、実施するものとする。

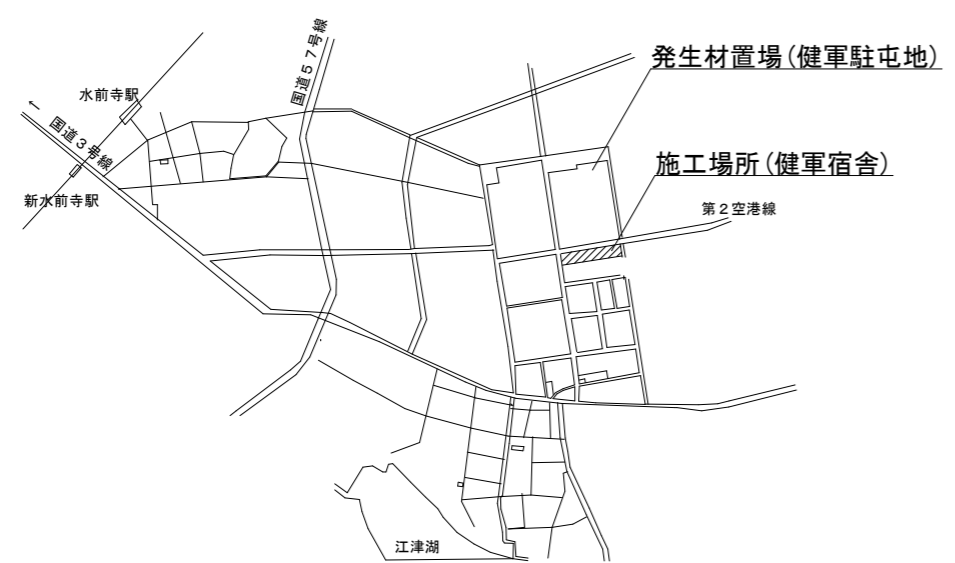
施工区分	施 工 場 所	保温の種類	備 考
給水管	床下配管	d・(ハ)・VII	

カ 空調用スリーブは洋室(1)、台所及び洋室(2)の2部屋に設けるものとし、位置は監督官と協議による。

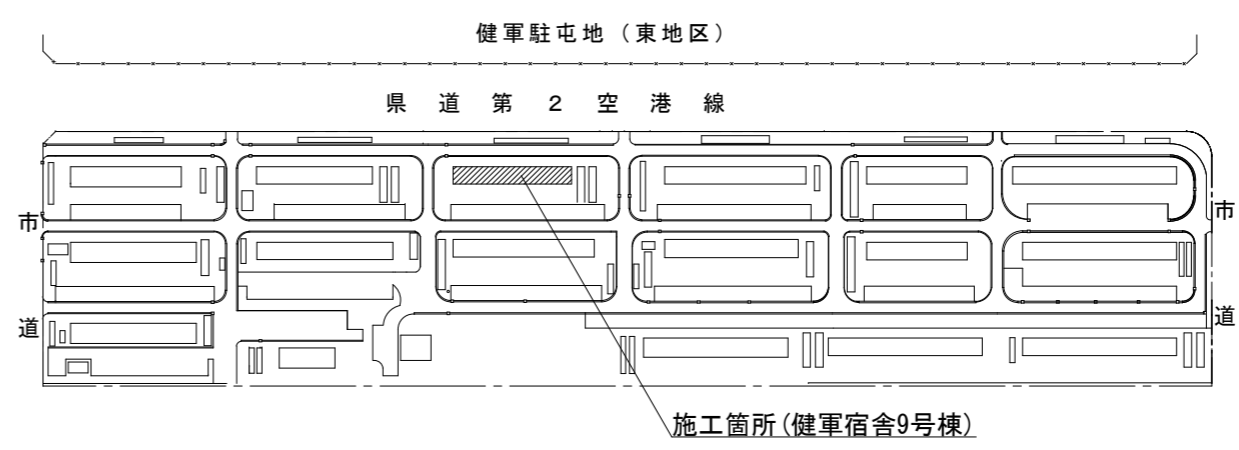
キ 洋風大便器取付完了後、通水試験を行い、漏れ等がないことを確認するものとする。

ク ガス管施工の際は、ガス事業者と調整の上、行うものとする。

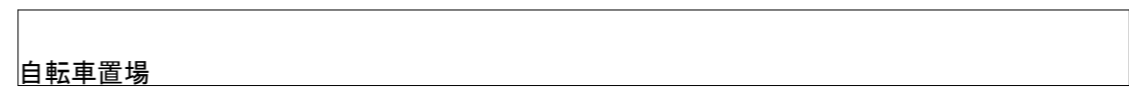
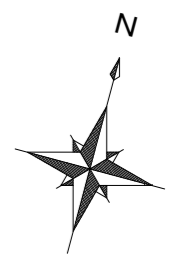
件 名	健軍宿舎9号棟内部補修工事	図 面 番 号	3/20
図 名	仕様書②	作 成 年 月 日	
所 属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		



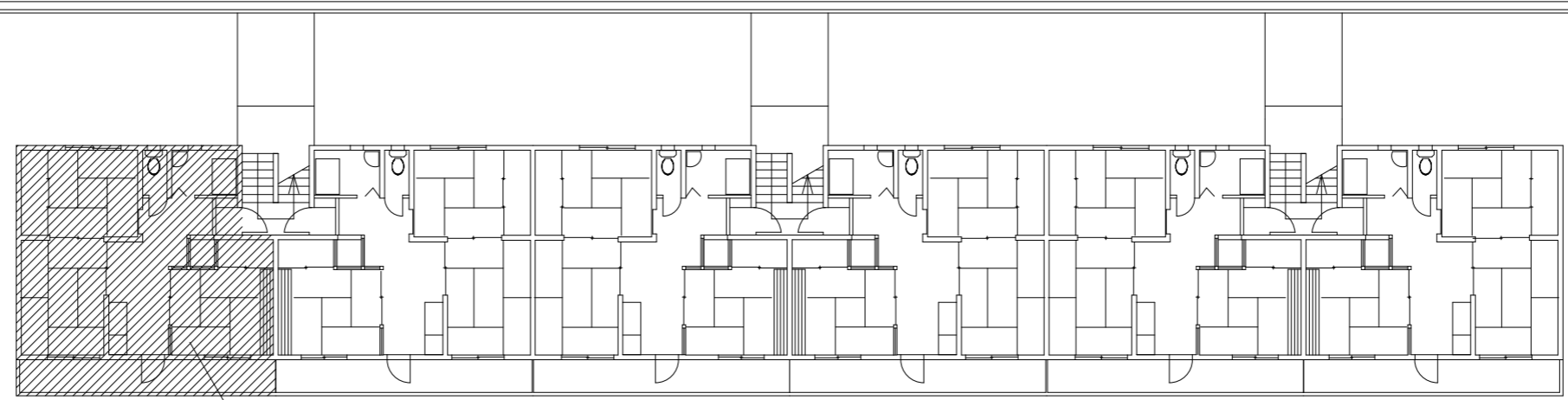
案内図 S=1/X



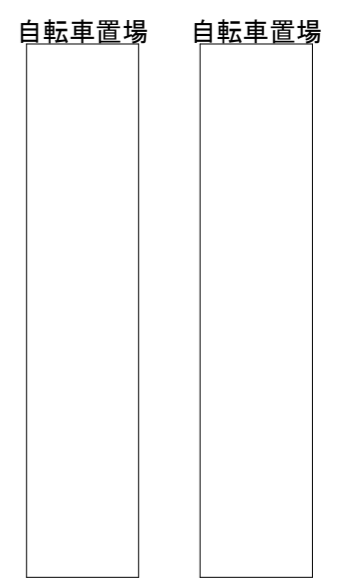
健軍宿舎配置図 S=1/3,000



自転車置場



施工箇所(16号室、26号室、36号室)



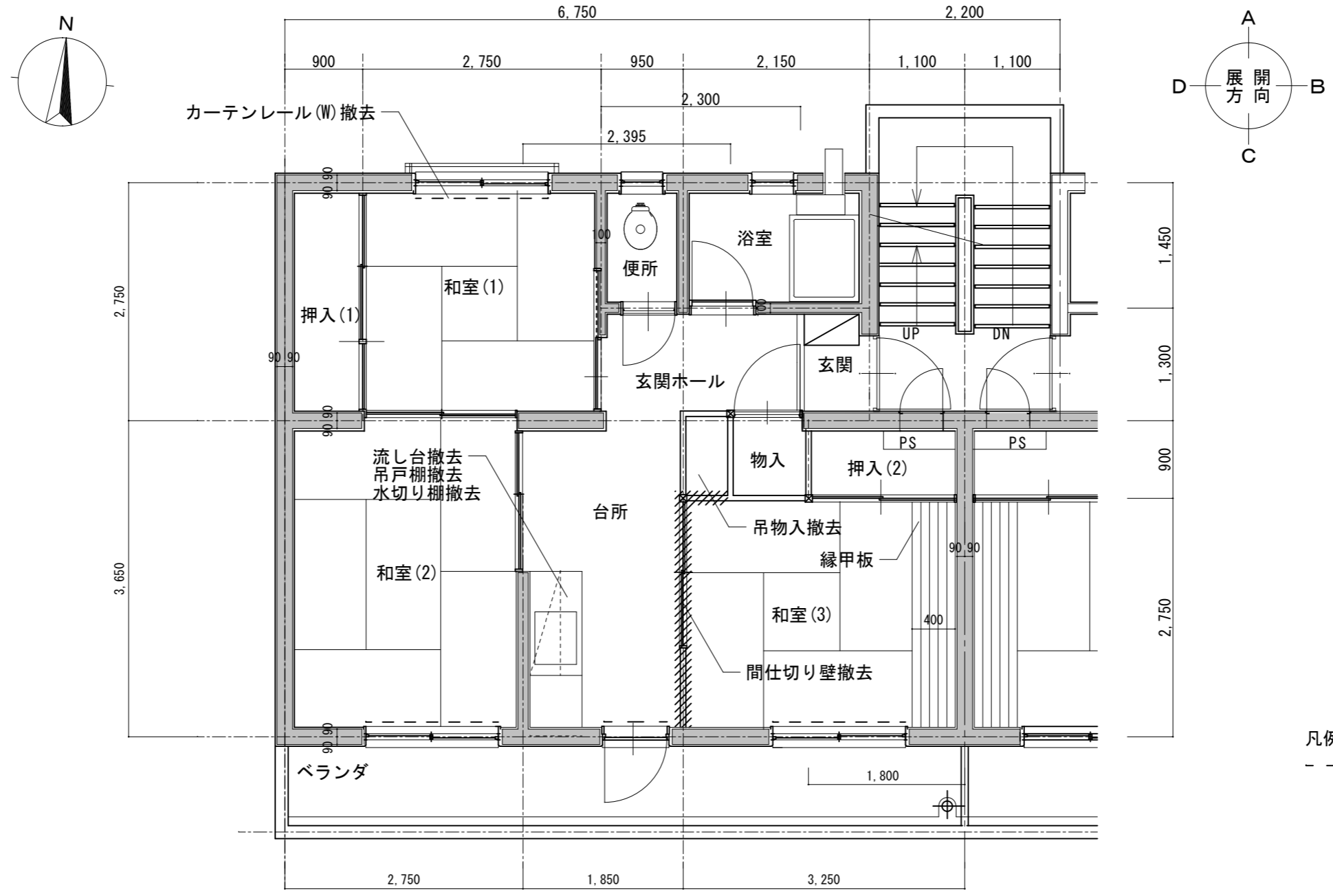
自転車置場

自転車置場

健軍宿舎9号棟配置詳細図 S=1/200

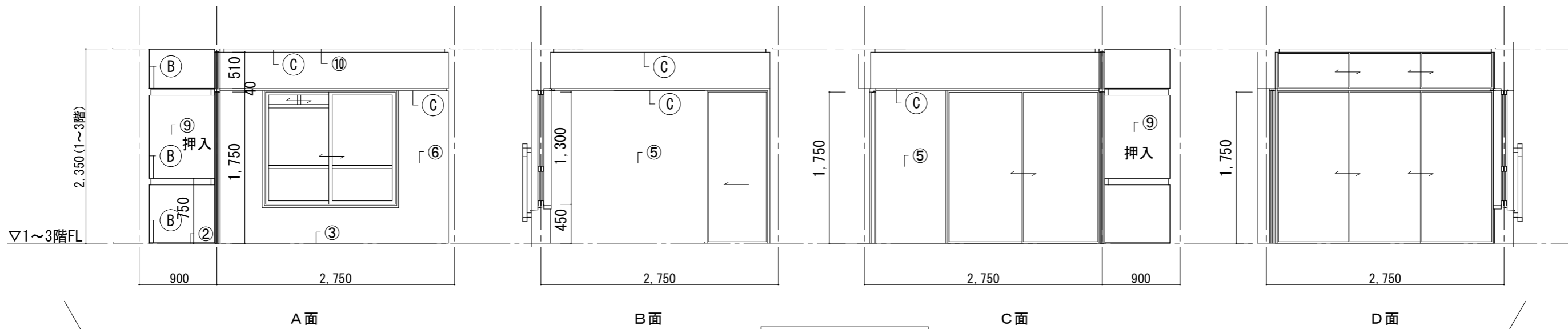
件名	健軍宿舎9号棟内部補修工事	図面番号	4/20
図名	案内図、配置図	作成年月日	
所属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		

内部仕上げ表(改修前)						
室名	床	巾木	壁	天井	天井高さ	備考
玄関ホール	木床下地(撤去)、フローリング撤去	木製H=90mm(撤去)	在来仕上げ(石膏塗り)のまま 化粧合板t=5mm(木下地共)撤去	在来仕上げ(ヒル石吹付)のまま	2,350mm	下駄箱撤去
台所	木床下地(撤去)、フローリング撤去	木製H=90mm(撤去)	在来仕上げ(石膏塗り)のまま 化粧合板t=5mm(木下地共)撤去	在来仕上げ(ヒル石吹付)のまま	2,350mm	流し台撤去、水切り棚撤去 吊戸棚撤去、吊物入れ撤去
和室(1)(2)(3)	木床下地(撤去)、畳撤去	畳寄せ(撤去)	在来仕上げ(石膏塗り)のまま 化粧合板t=5mm(木下地共)撤去	在来仕上げ(ヒル石吹付)のまま	2,350mm	
押入(1)(2)	木床下地(撤去)、ベニヤ板撤去	雑巾摺り(撤去)	ラワン合板t=3mm(木下地共)撤去	ラワン合板t=3mm撤去	2,350mm	
便所	シンダーコンクリート(既設のまま) モザイクタイル仕上げ(既設のまま)	-	在来仕上げ(モルタル塗、VP塗装)のまま	在来仕上げ(シーリングボード)のまま	2,100mm	隅付タンク式洋風大便器撤去
浴室	シンダーコンクリート(既設のまま) モザイクタイル仕上げ(既設のまま)	-	在来仕上げ(100角半磁器質タイル)のまま	シーリングボードt9.5mm(VP塗装)撤去	2,100mm	

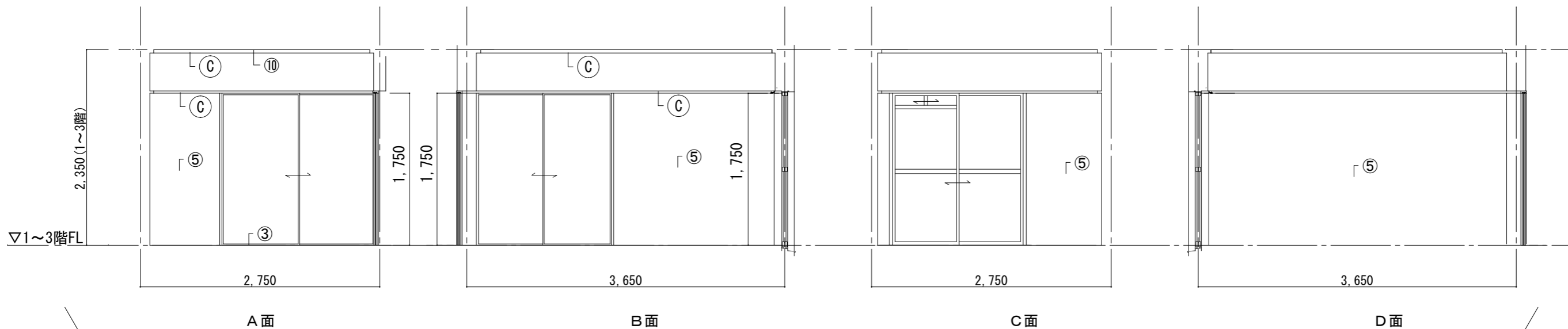


健軍宿舎9号棟平面詳細図(補修前) S=1/60

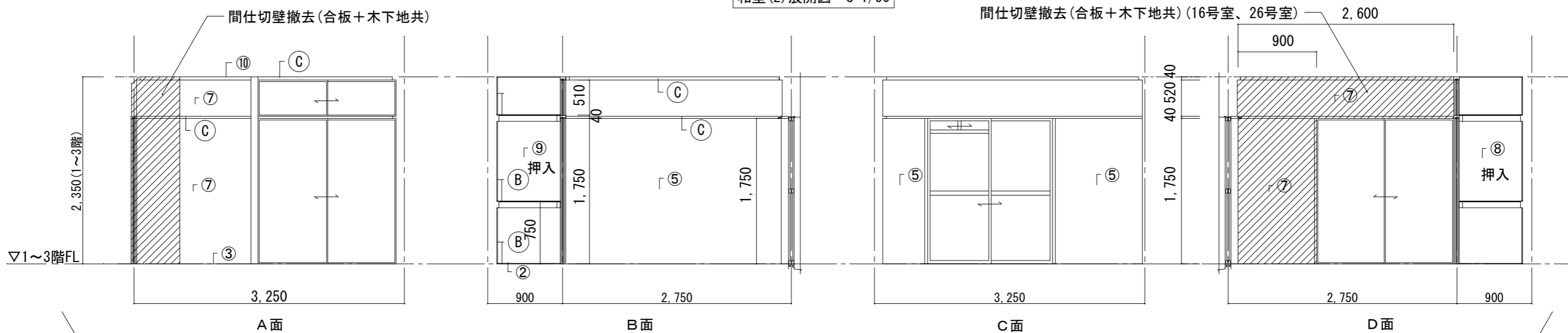
件名	健軍宿舎9号棟内部補修工事	図面番号	5/20
図名	(補修前)平面詳細図・仕上表	作成年月日	
所属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		



和室(1)展開図 S=1/50

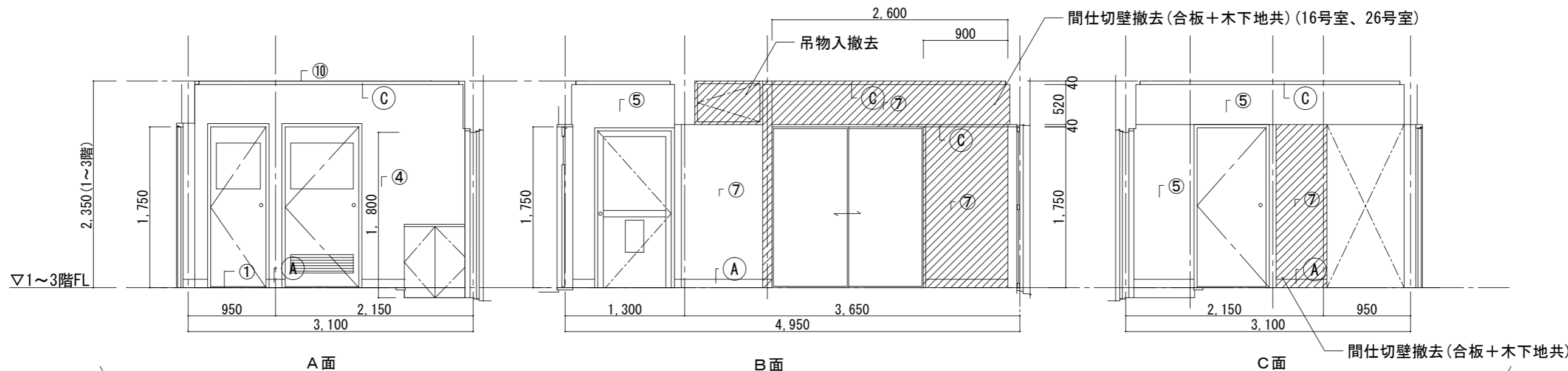


和室(2)展開図 S=1/50

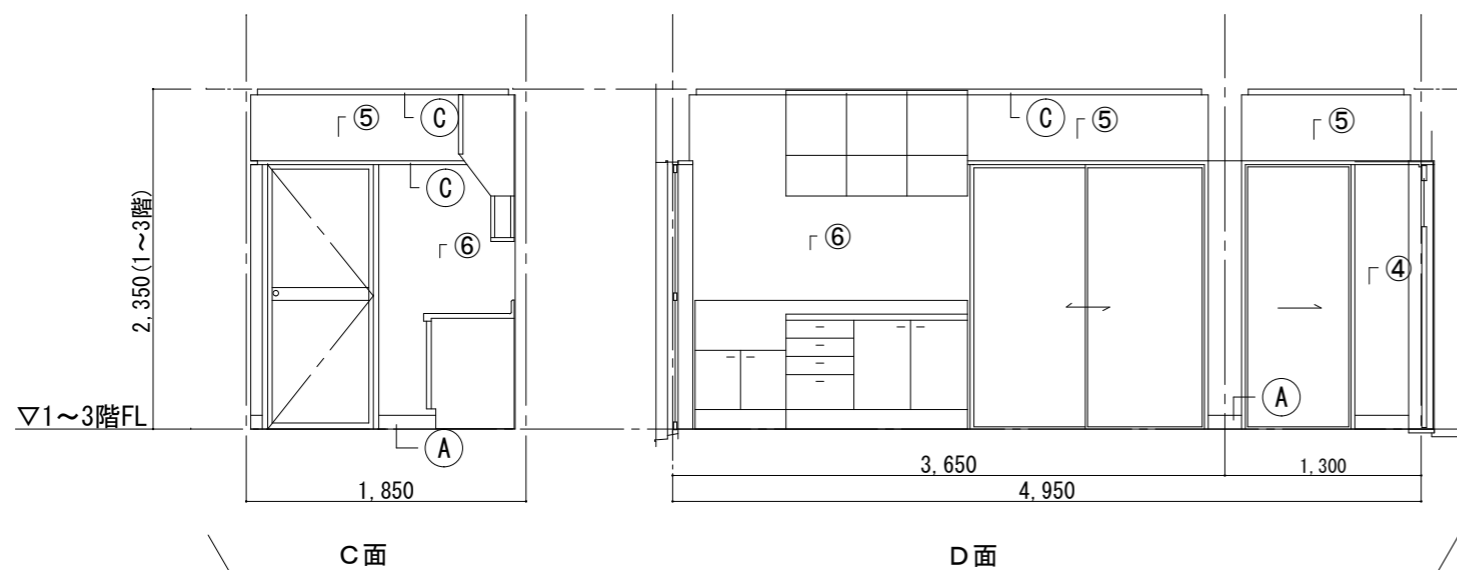


和室(3)展開図 S=1/50

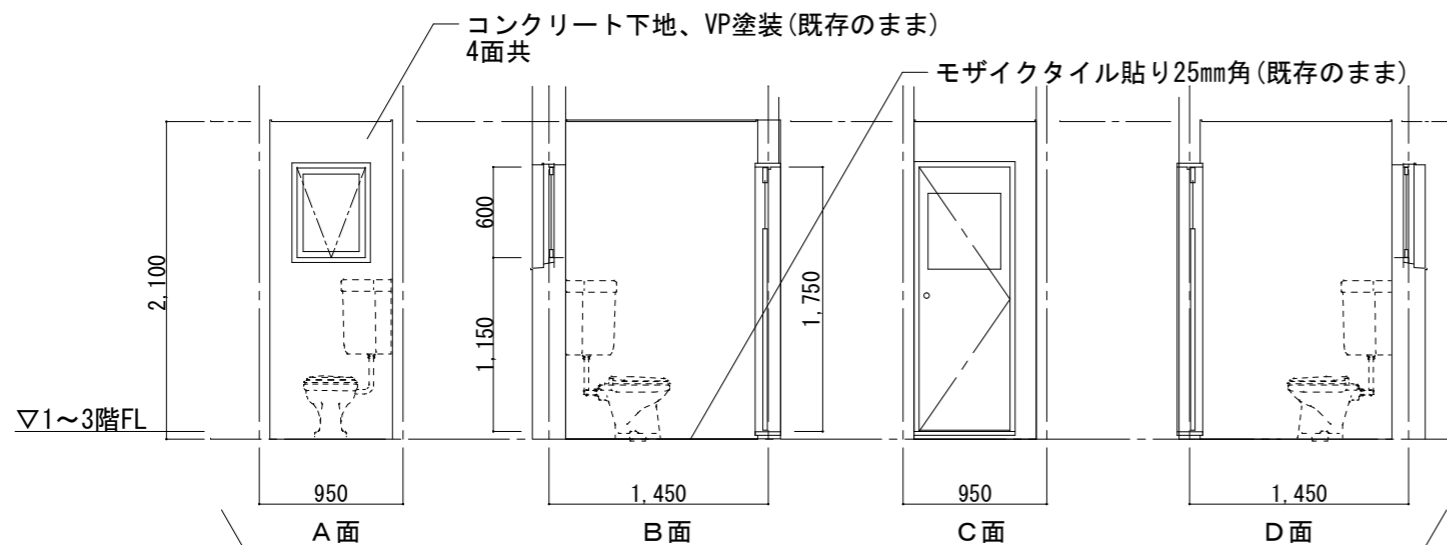
件名	健軍宿舎9号棟内部補修工事	図面番号	6/20
図名	(補修前)展開図①	作成年月日	
所属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		



玄関ホール展開図 S=1/50



台所展開図 S=1/50



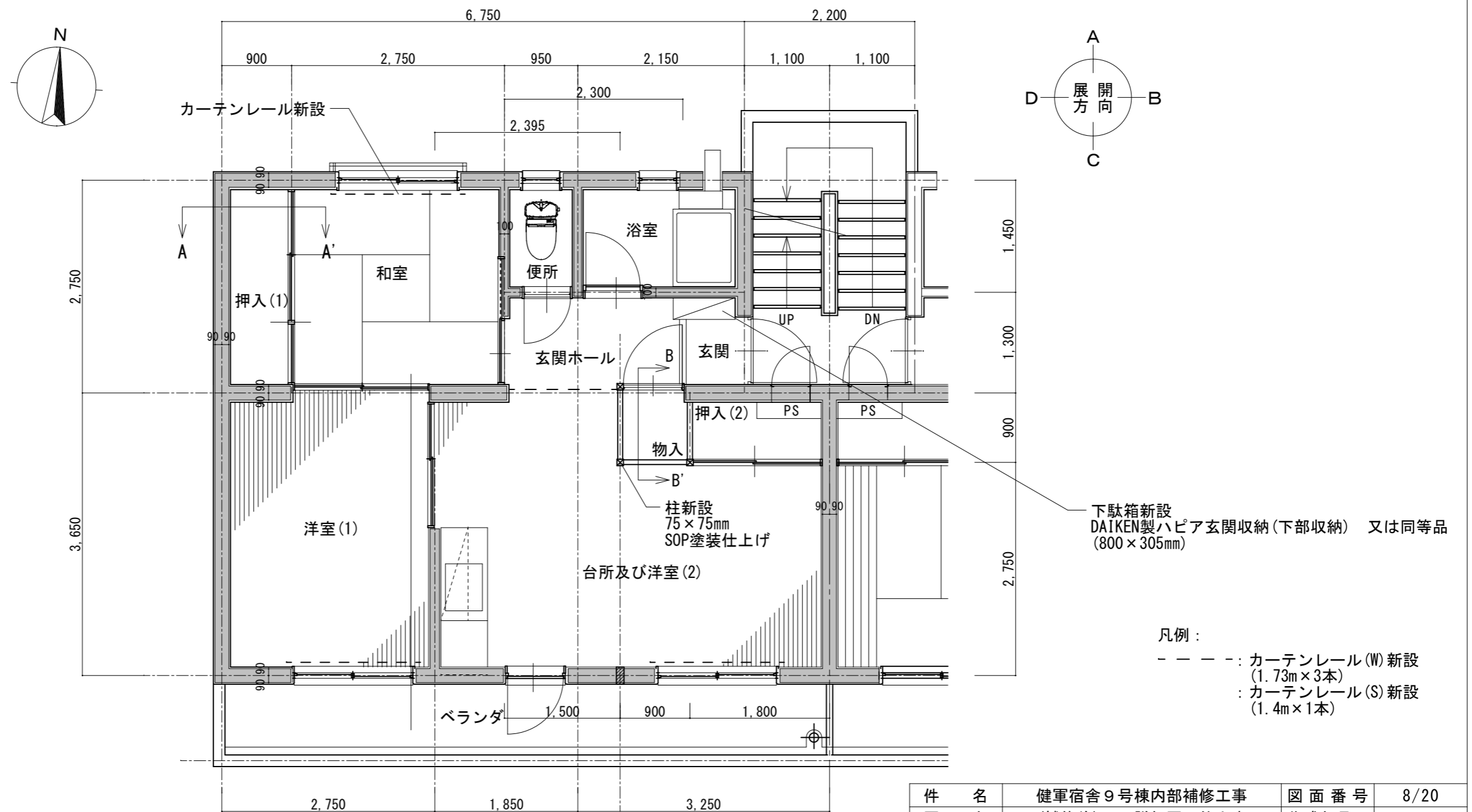
便所展開図 S=1/50

記号	既設仕上げ(改修前)	16号室	26号室	36号室
①	木製床下地 (撤去) 縁甲板貼りt=15 (撤去)	撤去済み	撤去	撤去
②	木製床下地 (撤去) ワッ合板t=6 (撤去)	撤去済み	撤去	撤去
③	木製床下地 (撤去) 下地板材t=10 (撤去) 畳敷 (撤去)	撤去済み	撤去	撤去
④	コンクリート下地 (既存のまま) 石膏塗り (既存のまま)	-	-	-
⑤	コンクリート下地 (既存のまま) 石膏塗り (既存のまま)	-	-	-
⑥	コンクリート下地 (既存のまま) 珪藻土塗り不燃化粧合板t=3 (撤去)	撤去済み	撤去	撤去
⑦	木製床下地 (撤去) (36号室のみ一部撤去済み) 化粧合板t=5 (既存のまま) (36号室のみ一部撤去済み)	撤去	撤去	撤去済み
⑧	木製床下地 (撤去) ワッ合板t=3 (撤去)	撤去済み	撤去	撤去
⑨	コンクリート下地 (既存のまま) ワッ合板t=3 (撤去)	撤去済み	撤去	撤去
⑩	コンクリート下地 (既存のまま) 珪石吹付 (既存のまま)	-	-	-
A	巾木 木製 H=90 (撤去) (36号室のみ一部撤去済み)	撤去	撤去	撤去
B	雑巾摺り (撤去)	撤去済み	撤去	撤去
C	廻縁及び胴縁 木製 40×40 (撤去) (36号室のみ一部撤去済み)	撤去	撤去	撤去

件名	健軍宿舎9号棟内部補修工事	図面番号	7/20
図名	(補修前)展開図②	作成年月日	
所属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		

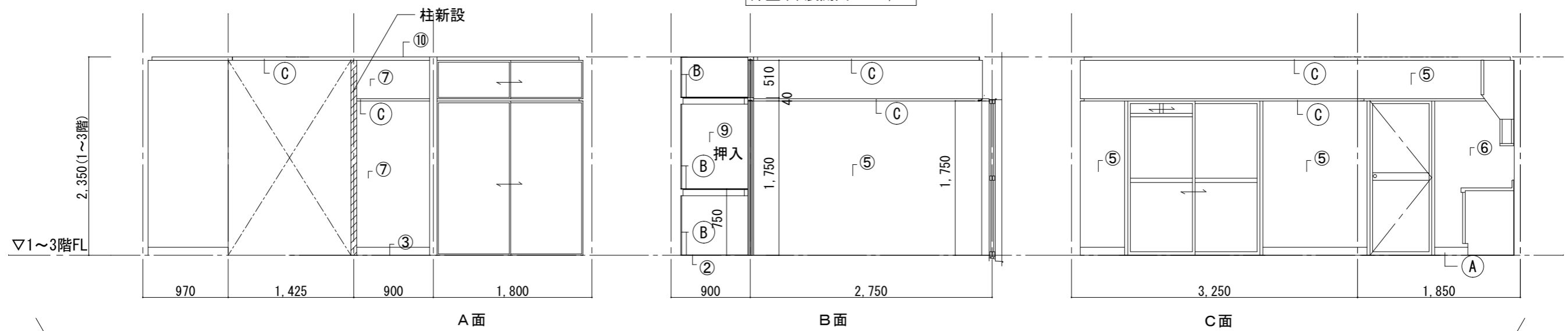
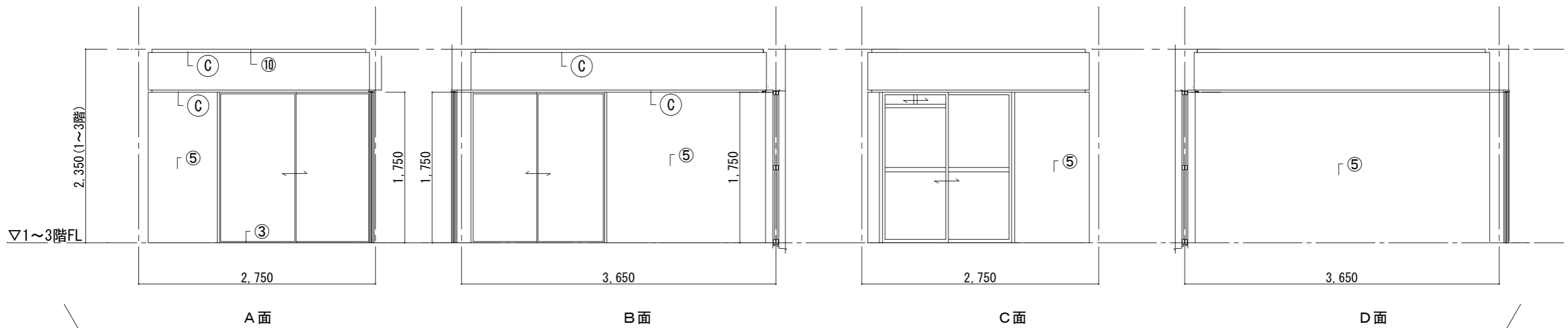
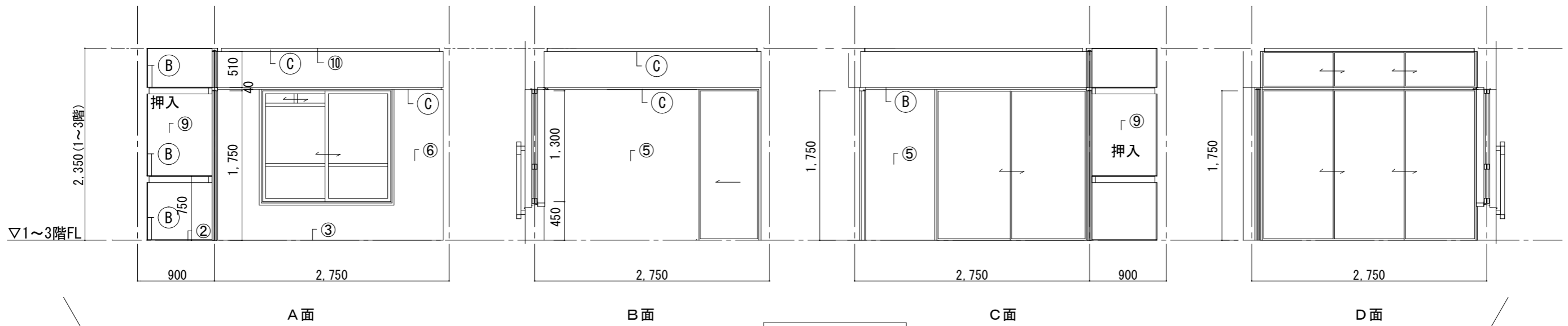
内部仕上げ表(改修後)						
室名	床	巾木	壁	天井	天井高さ	備考
玄関ホール	乾式二重床下地+際根太(新設) パーティクルボードt20mm+	既製MDF製新設	在来仕上げ(石膏塗り)、下地処理の上、EP-G塗装	在来仕上げ(ヒル石吹付)の上、 パーミライト系天井用吹付材吹付	2,350mm	下駄箱新設
洋室(1)	エコボードt9.5mm+ 天然木化粧複合フローリングt12mm張り				2,350mm	流し台(コンロ台含む)新設 水切り新設、キャビネット新設 空調用スリーブ新設
台所及び洋室(2)			在来仕上げ(石膏塗り)、下地処理の上、EP-G塗装 木下地新設の上、化粧合板t=5mm張り		2,350mm	
和室	乾式二重床下地+際根太(新設) PBt20mmの上、畳敷	畳寄せ	在来仕上げ(石膏塗り)、下地処理の上、EP-G塗装		2,350mm	
押入(1)(2)	乾式二重床下地+際根太(新設) PBt20mm、シナ合板t=9mm張り	雑巾摺り	木下地(外壁部、断熱材t20mm)新設の上、ラワン合板t4mm張り	木下地新設の上、シナ合板t=9mm張り	2,350mm	
便所	在来仕上げ(シンダーコンクリート)、 下地処理の上、ビニル床シート貼り	既製MDF製新設	在来仕上げ(石膏塗り)、下地処理の上、NAD塗装	在来仕上げ(シーリングボード)、下地処理の上、NAD塗装	2,100mm	タンク式洋風大便器新設
浴室	既設仕上げの上、ウレタン塗膜防水塗布	-	在来仕上げ(壁タイル仕上げ)		2,100mm	

※PB: パーティクルボードを示す。

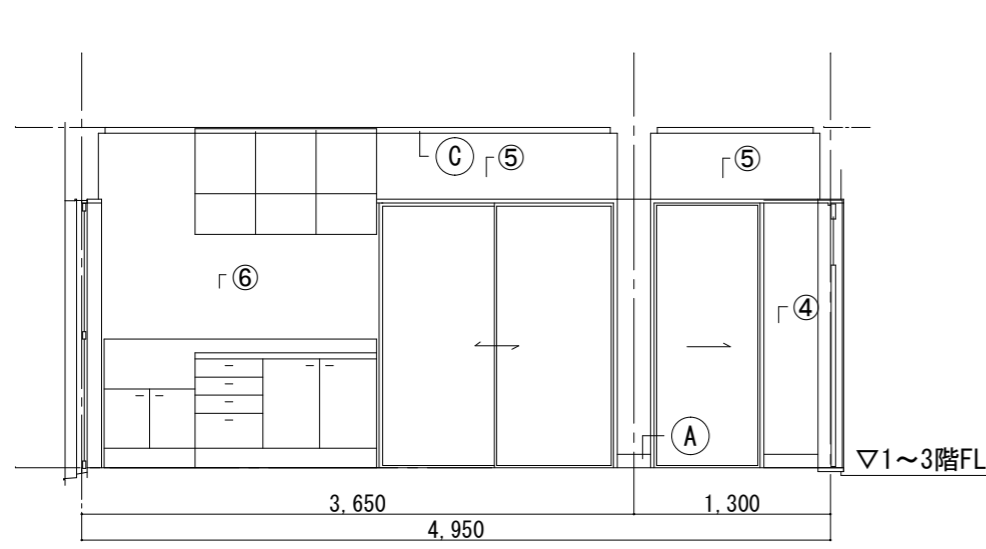


健軍宿舎9号棟平面詳細図(補修後) S=1/60

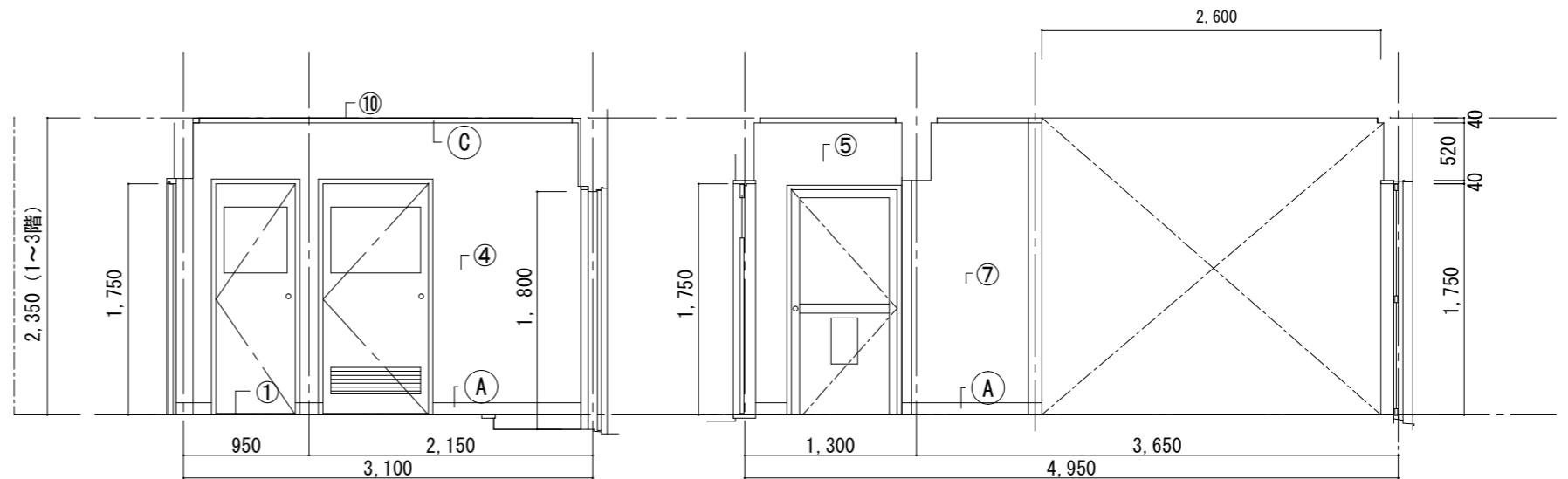
件名	健軍宿舎9号棟内部補修工事	図面番号	8/20
図名	(補修後)平面詳細図・仕上表	作成年月日	
所属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		



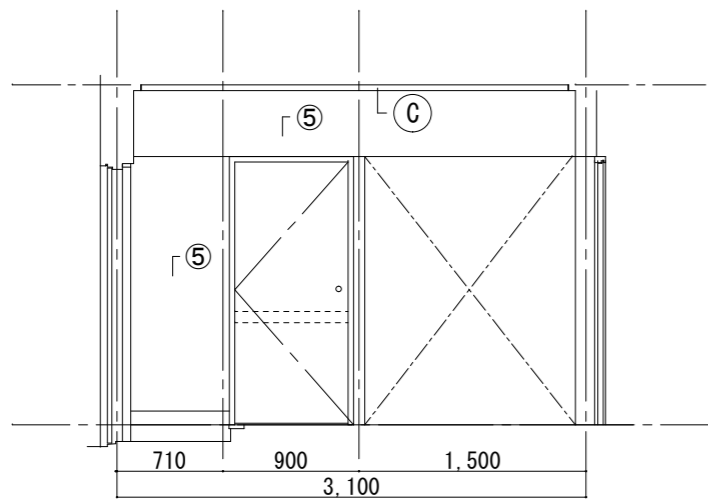
件名	健軍宿舎9号棟内部補修工事	図面番号	9/20
図名	(補修後)展開図①	作成年月日	
所属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		



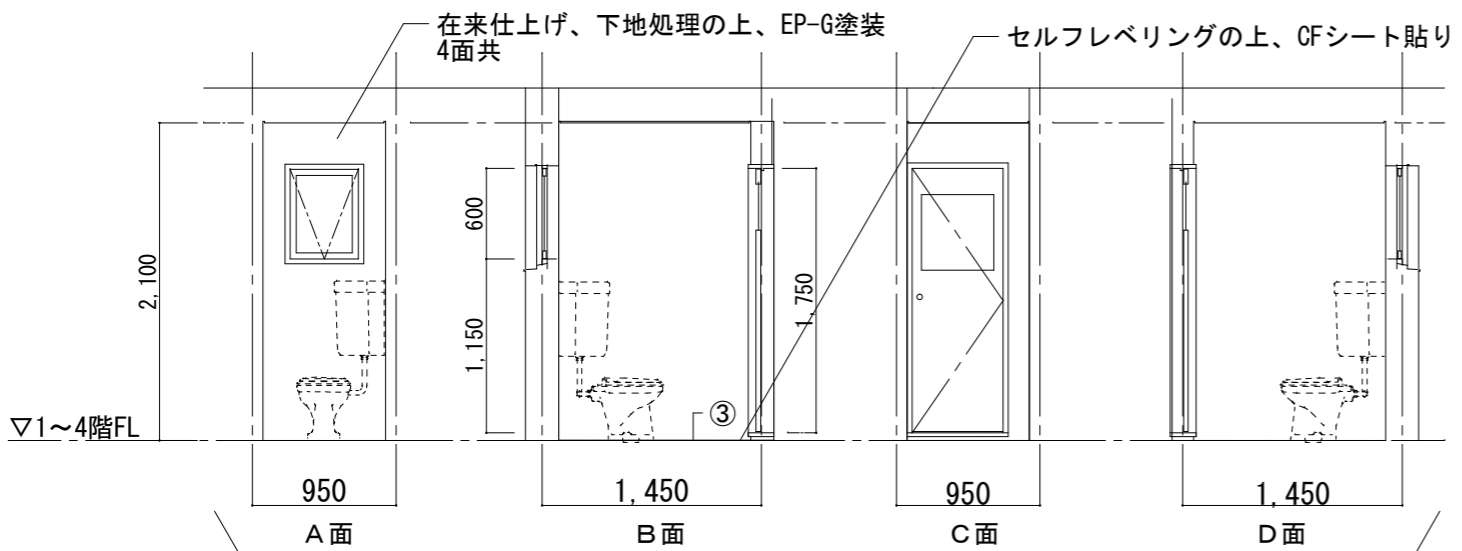
台所及び洋室(2)展開図 S=1/50



玄関ホール展開図 S=1/50

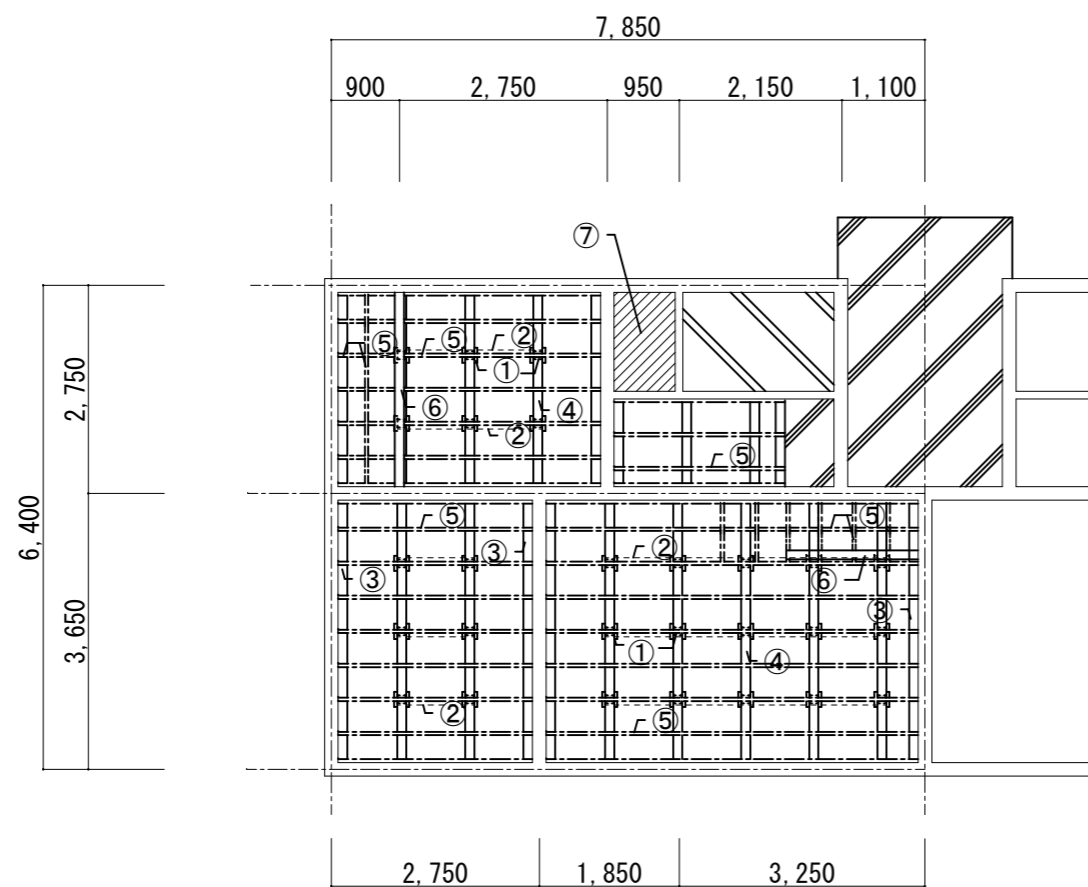


玄関ホール展開図 S=1/50

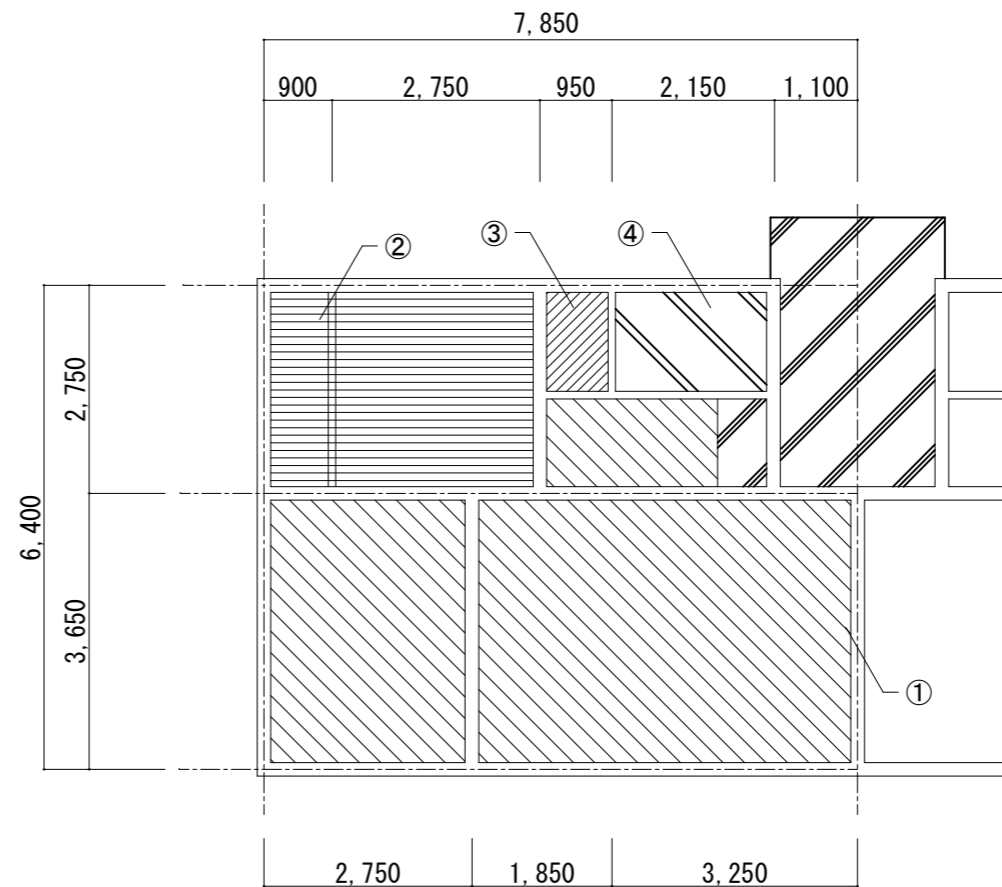


便所展開図 S=1/50

記号	新設仕上げ(改修後)	16号室	26号室	36号室
①	乾式二重床下地+際根太の上、 パーティクルボードt20mm+エコボードt9.5mm +天然木化粧複合フローリングt12mm張り	新設	新設	新設
②	乾式二重床下地+際根太の上、 パーティクルボードt20mm+シナ合板t9mm張り	新設	新設	新設
③	乾式二重床下地+際根太の上、 パーティクルボードt20mm+畳敷き	新設	新設	新設
④	在来仕上げ、下地処理の上、EP-G塗装	新設	新設	新設
⑤	在来仕上げ、下地処理の上、EP-G塗装	新設	新設	新設
⑥	捨張り合板t=9mm張りの上、 不燃化粧合板t=3mm張り	新設	新設	新設
⑦	壁木下地新設+化粧合板t5mm張り	新設	新設	新設
⑧	木壁下地新設+ラワン合板t3mm	新設	新設	新設
⑨	コンクリート下地+ラワン合板t3mm	新設	新設	新設
⑩	在来仕上げの上、 パーミライト系天井用吹付材吹付	新設	新設	新設
A	既製MDF製巾木新設	新設	新設	新設
B	雑巾摺り	新設	新設	新設
C	既製MDF製廻り縁、胴縁	新設	新設	新設





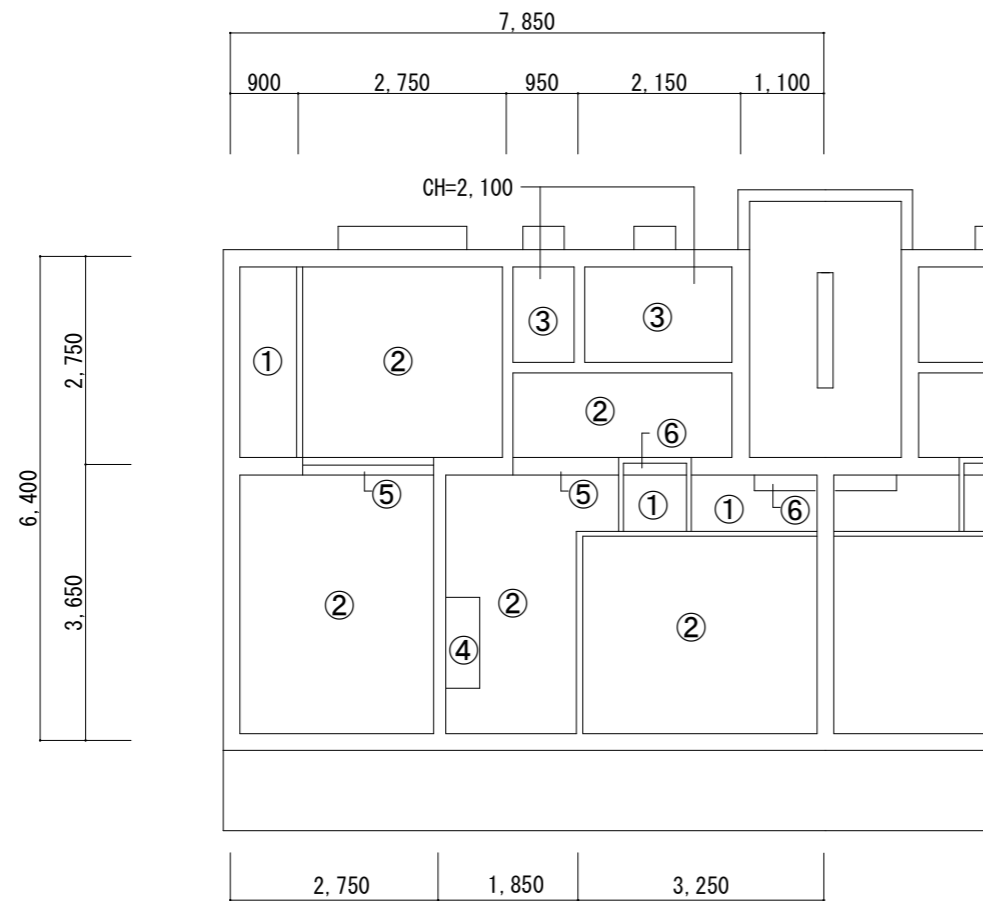
健軍宿舎9号棟床伏図(補修前) S=1/100



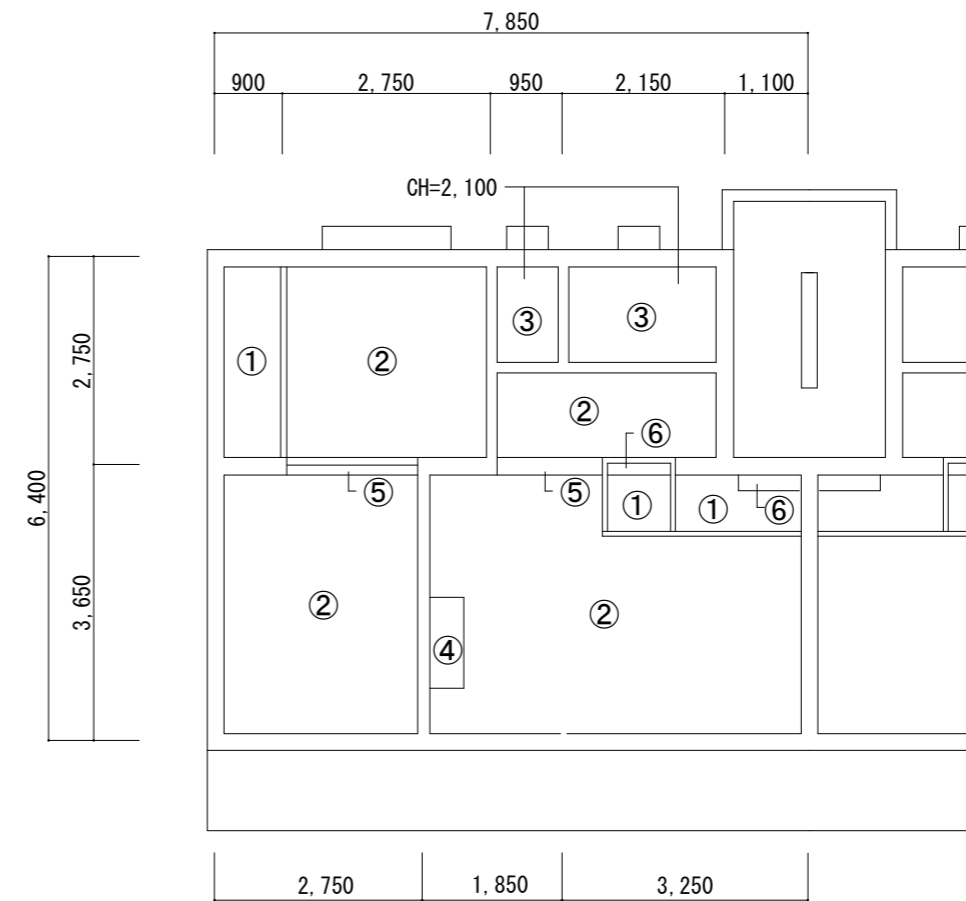
健軍宿舎9号棟床伏図(補修後) S=1/100

凡例

	符号	補修前	符号	補修後
		コンクリートスラブ【既存のまま】		
		1~3階: コンクリートスラブ【既存のまま】 シンダーコンクリートt=40【既存のまま】		
※床組下地コンクリート雑壁は、全て撤去。				
※新設する木下地は、全て防蟻処理を施すものとする。				
	①	コンクリートブロック束石: 200×200×200 (撤去) 床束: 105×105 (撤去) ぬき板: 90×15 (撤去)	①	【1階】乾式鋼製二重床(和室以外) 1FL-12mm=GL+1, 448mm程度 【2、3階】乾式鋼製二重床(和室以外) 2(3)FL-12mm=1(2)SL+148mm程度
	②	大引き受: 120×60 (撤去)	②	【1階】乾式鋼製二重床(和室) 1FL-55mm=GL+1, 405mm程度 【2、3階】乾式鋼製二重床(和室) 2(3)FL-55mm=1(2)SL+105mm程度
	③	大引き: 120×150@900 (撤去)	③	在来仕上げの上、セルフレベリング(新設)
	④	根太: 45×45@450 (撤去)	④	浴槽脱着の上、下地処理、プライマー塗布後、 ウレタン塗膜防水塗布(2回)、トップコート塗布 ※立ち上がり180mm程度含む
	⑤	敷居受: 120×150 (撤去)		
	⑥	シンダーコンクリートの上、モザイクタイル仕上げ (既存のまま)		
	⑦			



健軍宿舎9号棟天井伏図(補修前) S=1/100

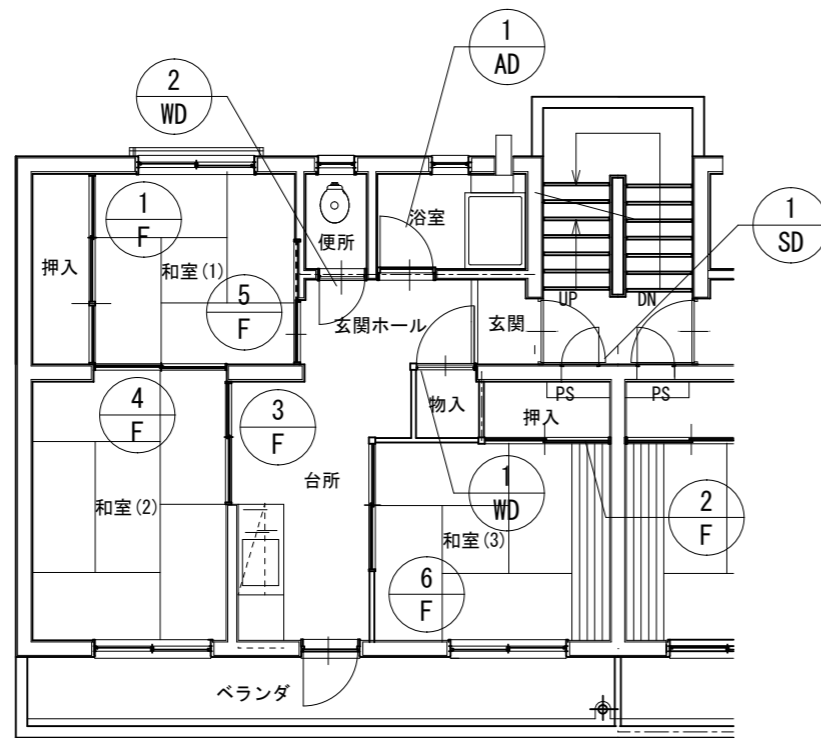
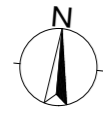


健軍宿舎9号棟天井伏図(補修後) S=1/100

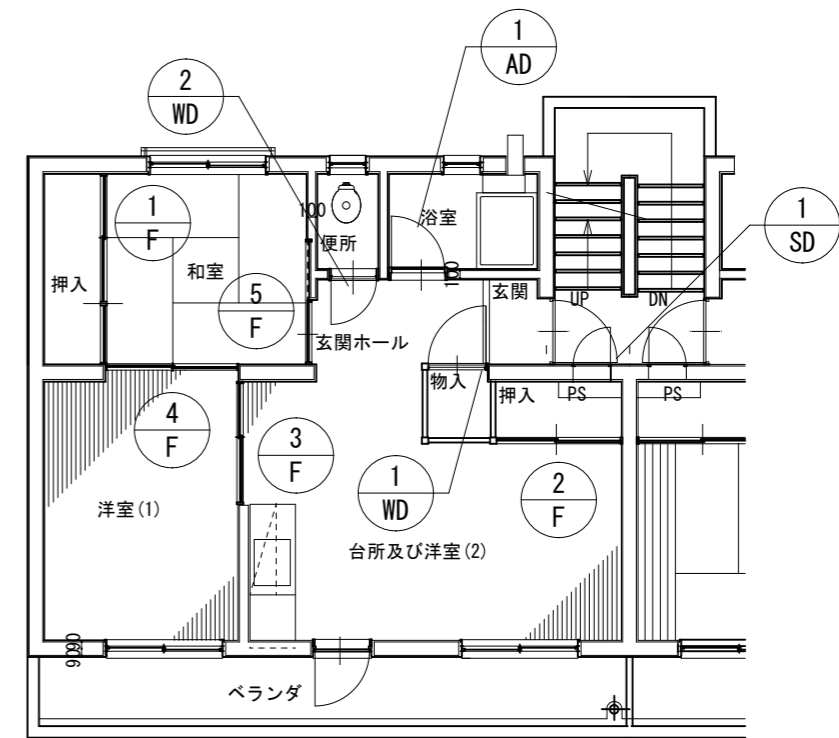
凡 例

符号	補修前仕上	符号	補修後仕上
①	コンクリート下地(既設のまま) ラワン合板t=3(撤去) 木製廻り縁15×15(撤去)	①	コンクリート下地(既設のまま) ラワン合板t=3(新設) 木製廻り縁15×15(新設)
②	コンクリート下地(既設のまま) ヒル石吹付(既設のまま) 木製廻り縁40×40(撤去)	②	コンクリート下地(既設のまま) 在来仕上げの上、パーミライト系天井用吹付材吹付(新設)、廻り縁(新設)
③	木製天井下地(撤去) シーリング石膏ボードt=9.5、VP(撤去) 塩ビ製廻り縁(撤去)	③	在来仕上げ、下地処理の上、NAD塗装(新設)
④	吊り戸棚(撤去)	④	ウォールキャビネット(新設)
⑤	石膏塗り(既設のまま)	⑤	在来仕上げ、下地処理の上、EP-G塗装(新設)
⑥	コンクリート打放し(既設のまま)	⑥	コンクリート打放し(既設のまま)

件名	健軍宿舎9号棟内部補修工事	図面番号	12/20
図名	(補修前後)天井伏図	作成年月日	
所属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		



健軍宿舎9号棟キープラン(補修前) S=1/100



健軍宿舎9号棟キープラン(補修後) S=1/100

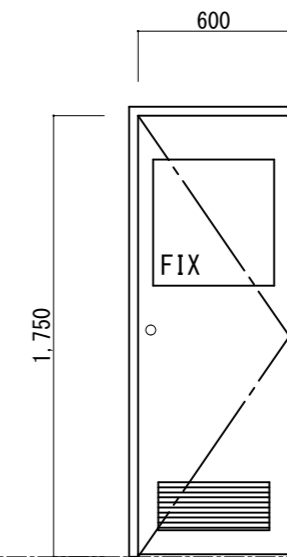
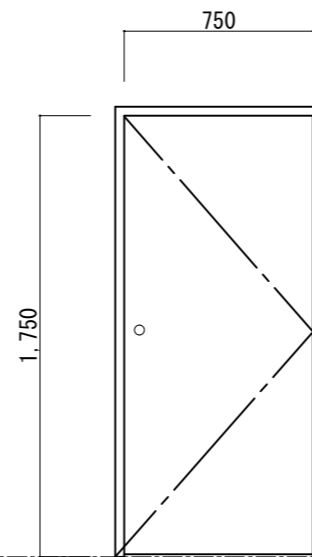
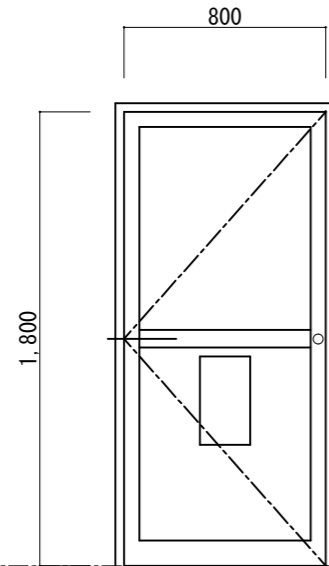
符号

$\frac{1}{SD}$  : スチール生プレス片開き扉 (塗装)

$\frac{1}{WD}$  : 木製片開きフラッシュ戸 (塗装)

$\frac{2}{WD}$  : 木製片開き (FIX窓) フラッシュ戸 (塗装)

姿図



▽1~3FL

数量 3箇所(16号室、26号室、36号室)

3箇所(16号室、26号室、36号室)

3箇所(16号室、26号室、36号室)

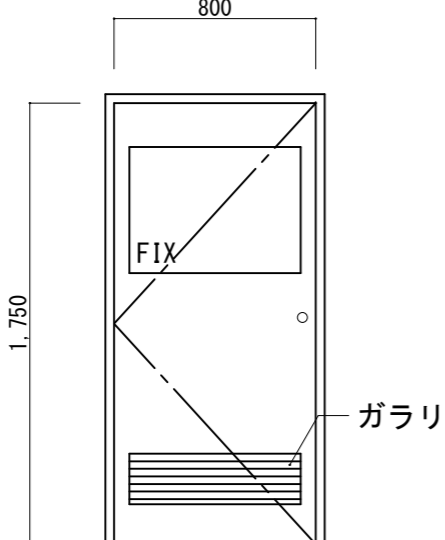
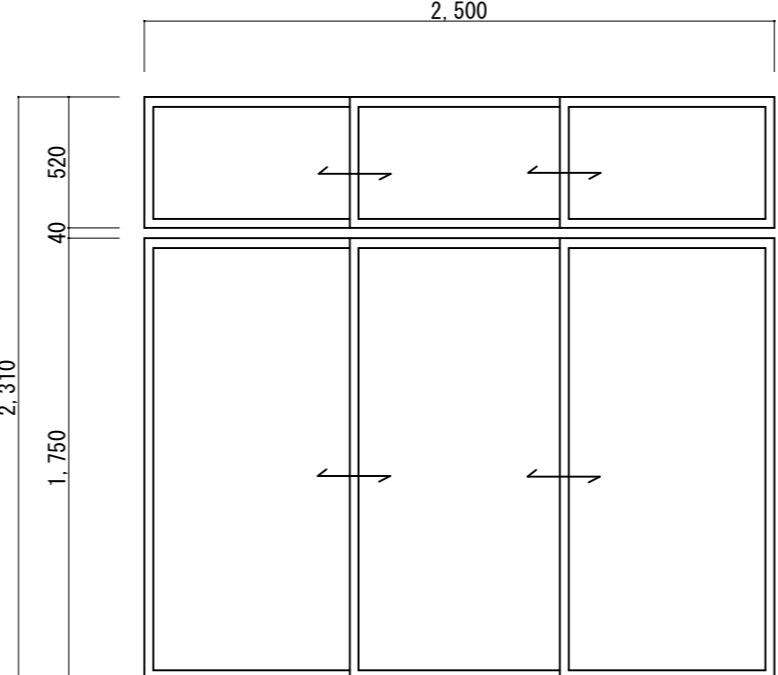
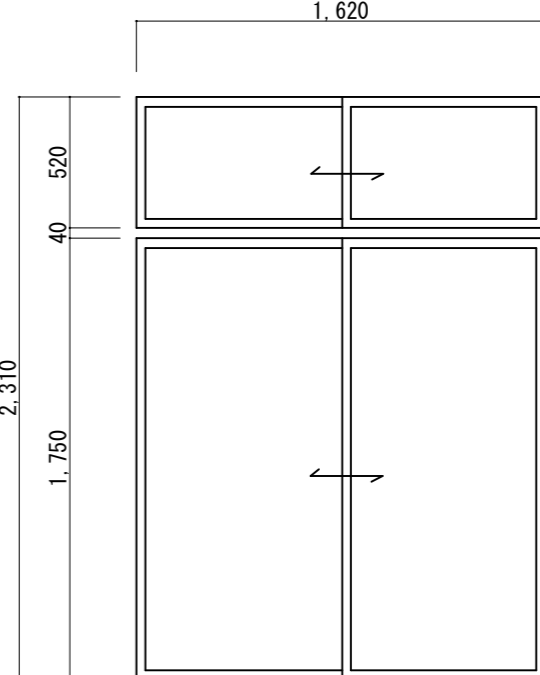
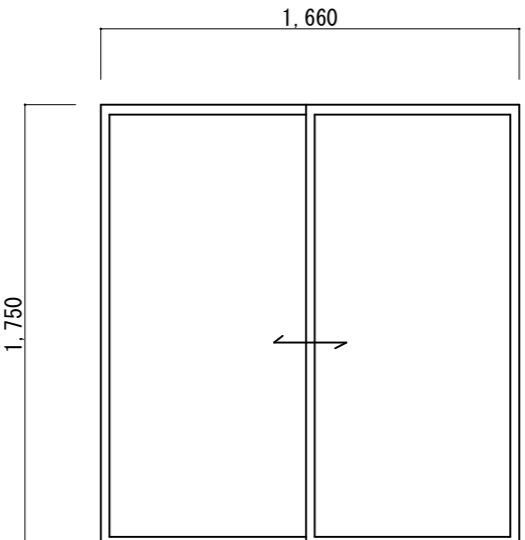
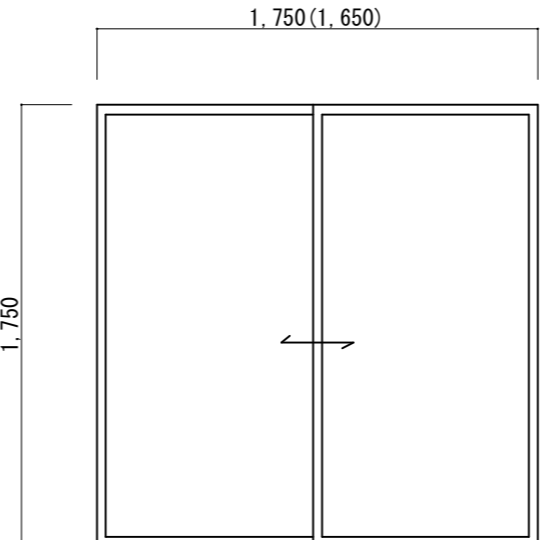
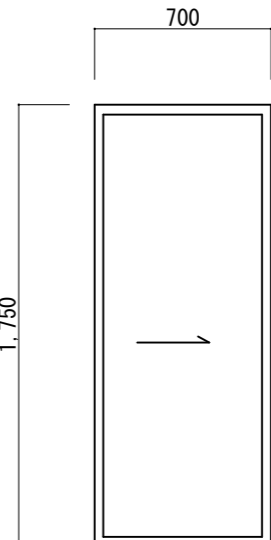
付属品

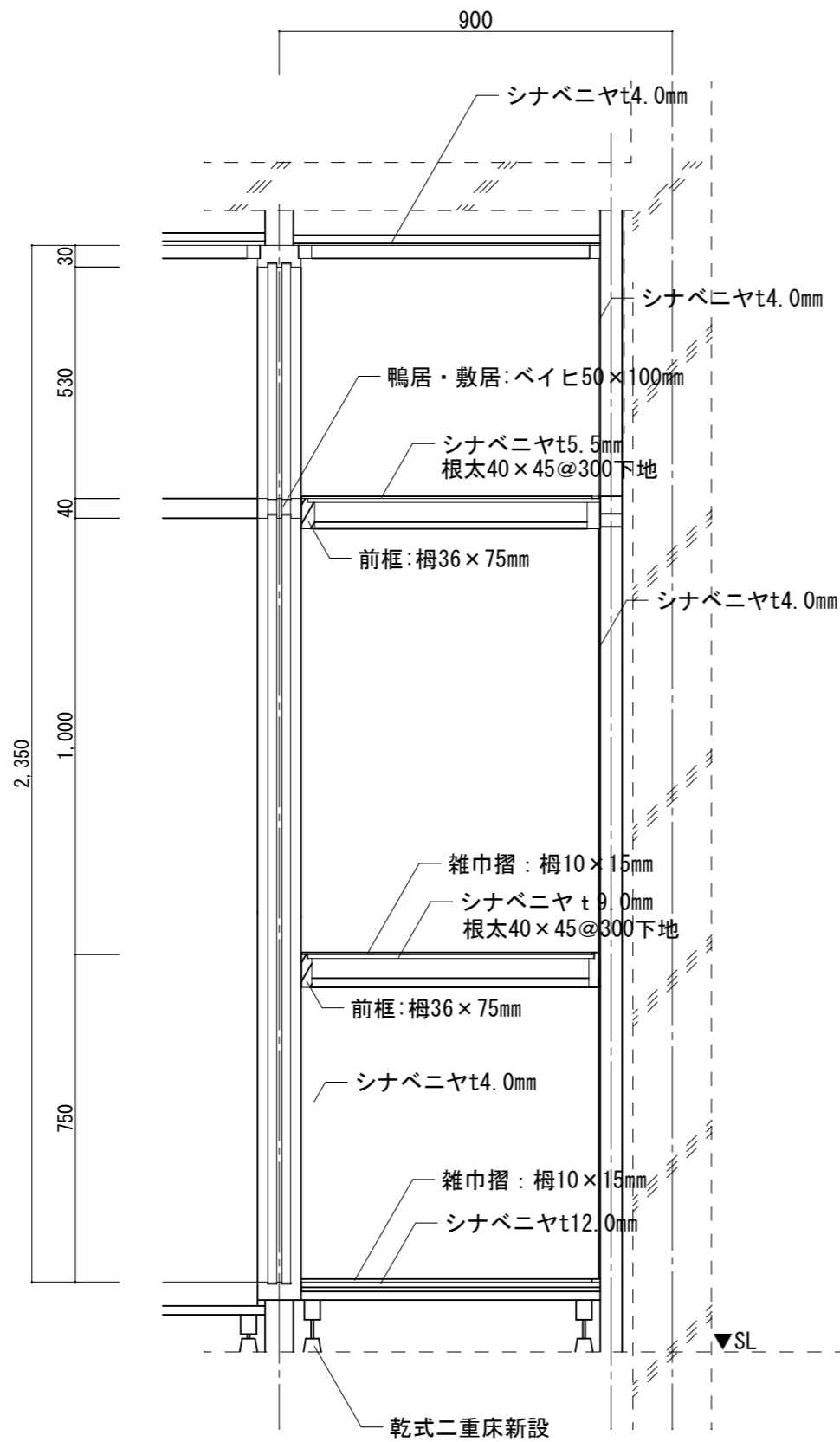
建具本体・建具枠SOP塗装、箱錠取替、ドアスコップ取替、チェーン取替

建具本体 (表のみ) ・建具枠SOP塗装、プラスチック製通気穴取替×6

建具本体・具枠SOP塗装、通気ガラリ(440×190mm)取替

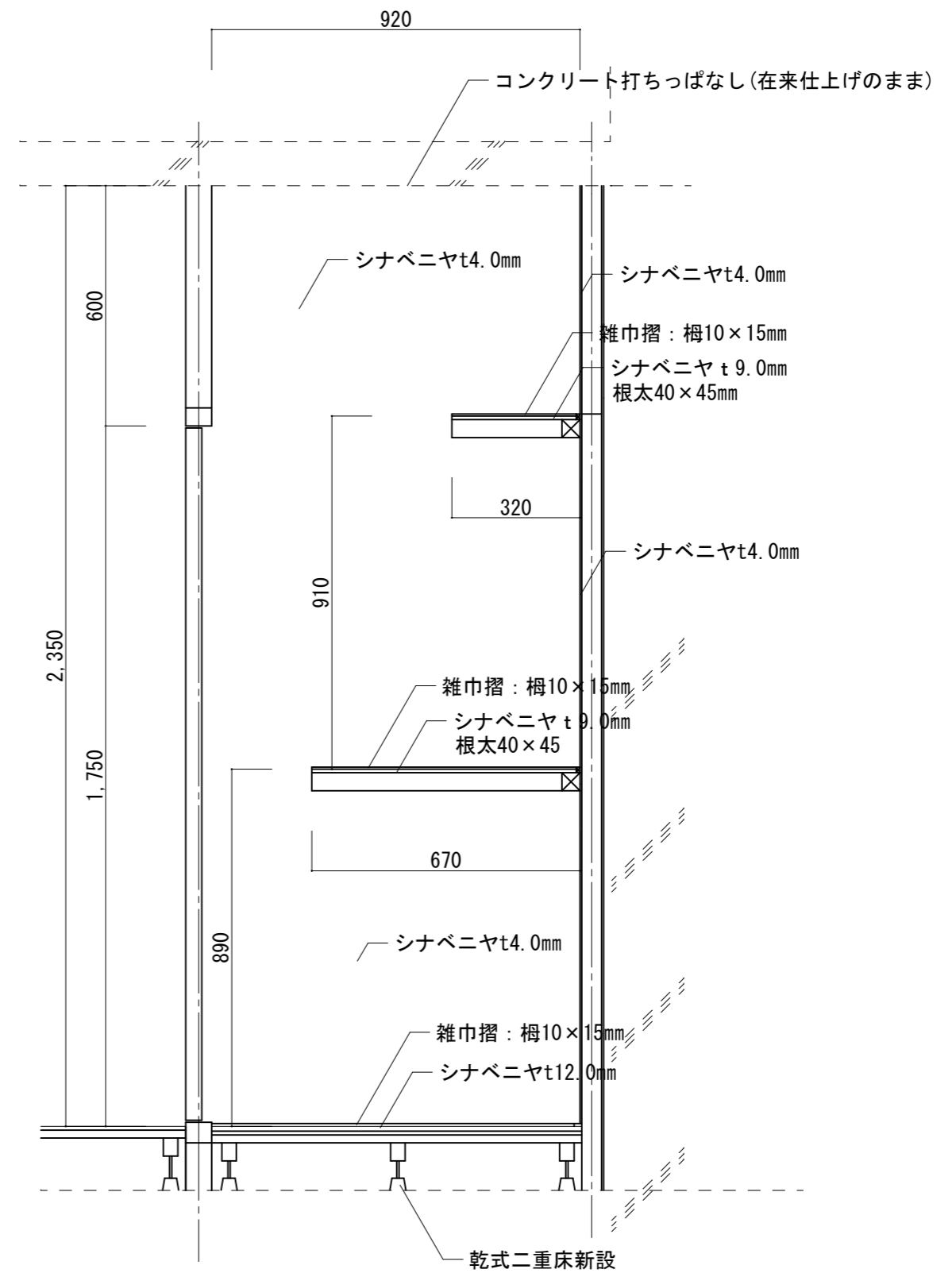
件名	健軍宿舎9号棟内部補修工事	図面番号	13/20
図名	(補修前後)キープラン、建具表①	作成年月日	
所属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		

符号	$\frac{1}{AD}$ : アルミ製片開き戸 (既存のまま)	$\frac{1}{F}$ : 天袋付引違い襖戸 (撤去・新設)	$\frac{2}{F}$ : 天袋付引違い襖戸 (撤去・新設)
姿図			 <p style="text-align: right;">▽1~3FL</p>
数量	3箇所 (16号室、26号室、36号室)	3箇所 (16号室、26号室、36号室)	3箇所 (16号室、26号室、36号室)
付属品	見切り枠取替 (25×20mm)	襖戸本体取替 (表 新鳥の子、裏 曇花紙)	襖戸本体取替 (表 新鳥の子、裏 曇花紙)
符号	$\frac{3}{F}$ : 引違い襖戸 (撤去・新設)	$\frac{4}{F}$ : 引違い襖戸 (撤去・新設) $\frac{6}{F}$ : 引違い襖戸 (撤去)	$\frac{5}{F}$ : 引違い襖戸 (撤去・新設)
姿図			 <p style="text-align: right;">▽1~3FL</p>
数量	3箇所 (16号室、26号室、36号室)	3箇所 (16号室、26号室、36号室)	3箇所 (16号室、26号室、36号室)
付属品	本体取替 (表裏 化粧合板)	本体取替 (洋室側 化粧合板、和室側 新鳥の子) ※寸法の ( ) 書きは6/Fの襖を示す。	本体取替 (洋室側 化粧合板、和室側 新鳥の子)
		件名 健軍宿舎9号棟内部補修工事 図名 (補修前後) 建具表② 所属 陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科	図面番号 14/20 作成年月日



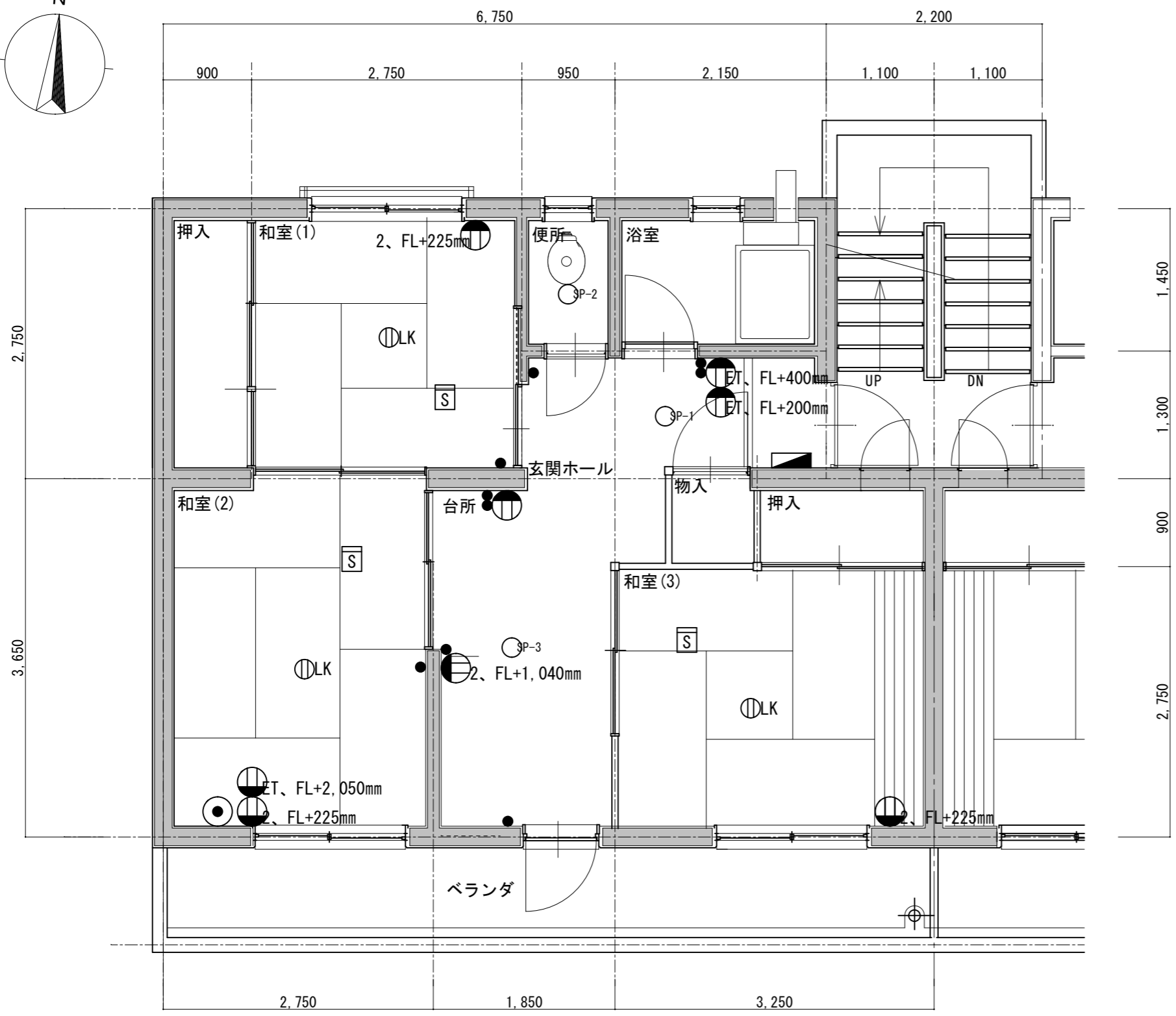
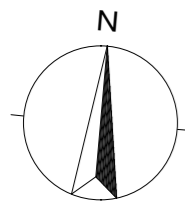
和室押入れ(1) (A-A') 断面図 S=1/15

※押入れ(2)についても、同様の仕上げとする。



玄関ホール物入れ(B-B') 断面図 S=1/15

件名	健軍宿舎9号棟内部補修工事	図面番号	15/20
図名	雑詳細図(押入れ、物入れ)	作成年月日	
所属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		

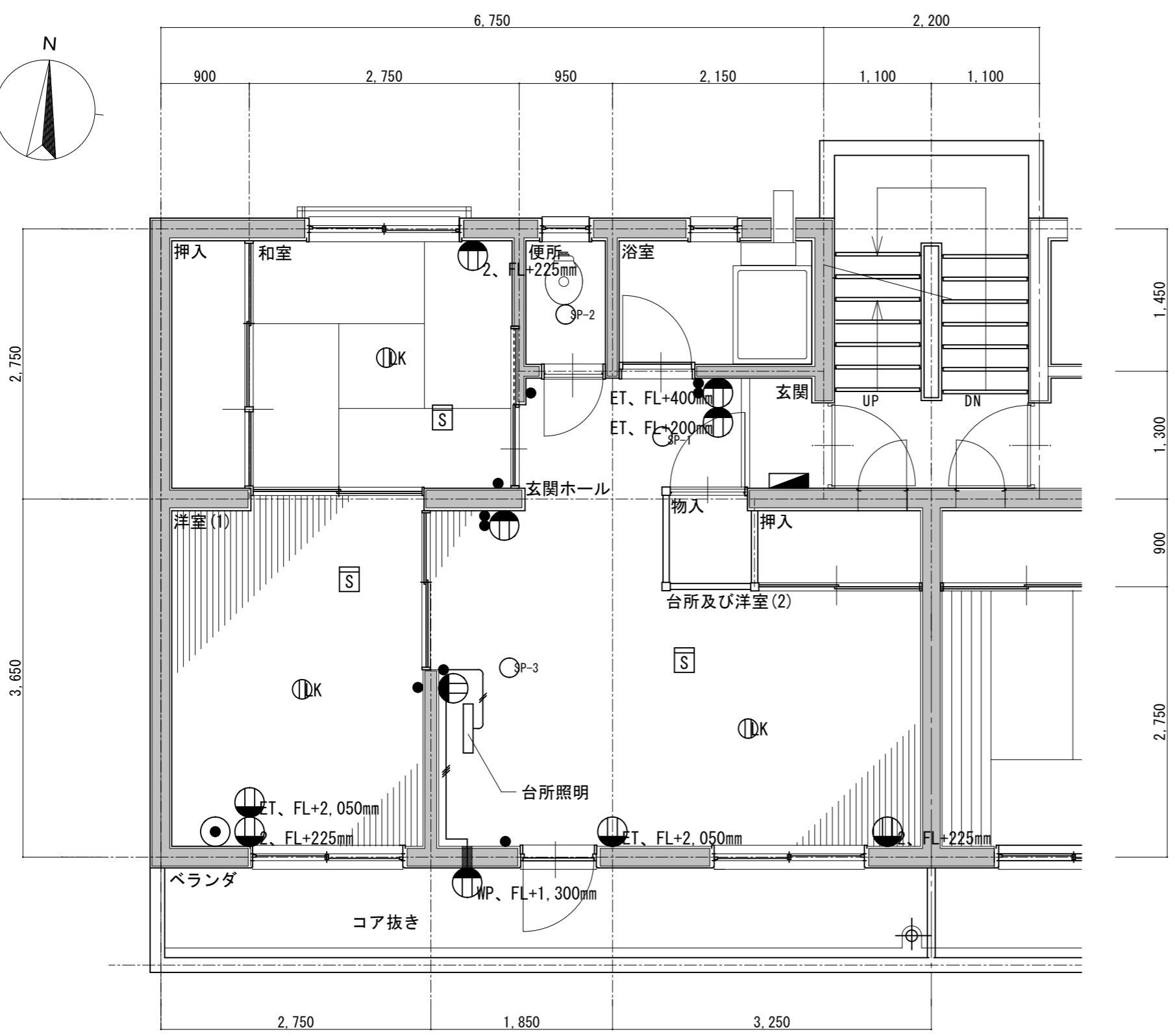
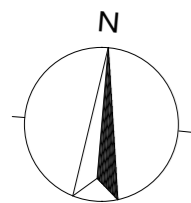


凡例：

記号等	名称	型式等	数量
● <sub>2</sub>	壁付コンセント(撤去)	2P15A×2	4個
● <sub>ET</sub>	壁付コンセント(撤去)	2P15A×1+ET	4個
○ <sub>LK</sub>	天井コンセント(撤去)		3個
●	テレビ端子(撤去)	中間用	1個
○ <sub>3P-1</sub>	照明器具(撤去) 玄関ホール		1台
○ <sub>3P-2</sub>	照明器具(撤去) 便所		1台
○ <sub>3P-3</sub>	照明器具(撤去) 台所		1台
●	照明スイッチ(撤去)	1P15A	9個
□ <sub>S</sub>	煙感知器(撤去)	住宅用	3個
■	住宅用分電盤(撤去)	東芝ライテック製	1個

健軍宿舎9号棟電気設備平面詳細図(補修前) S=1/50

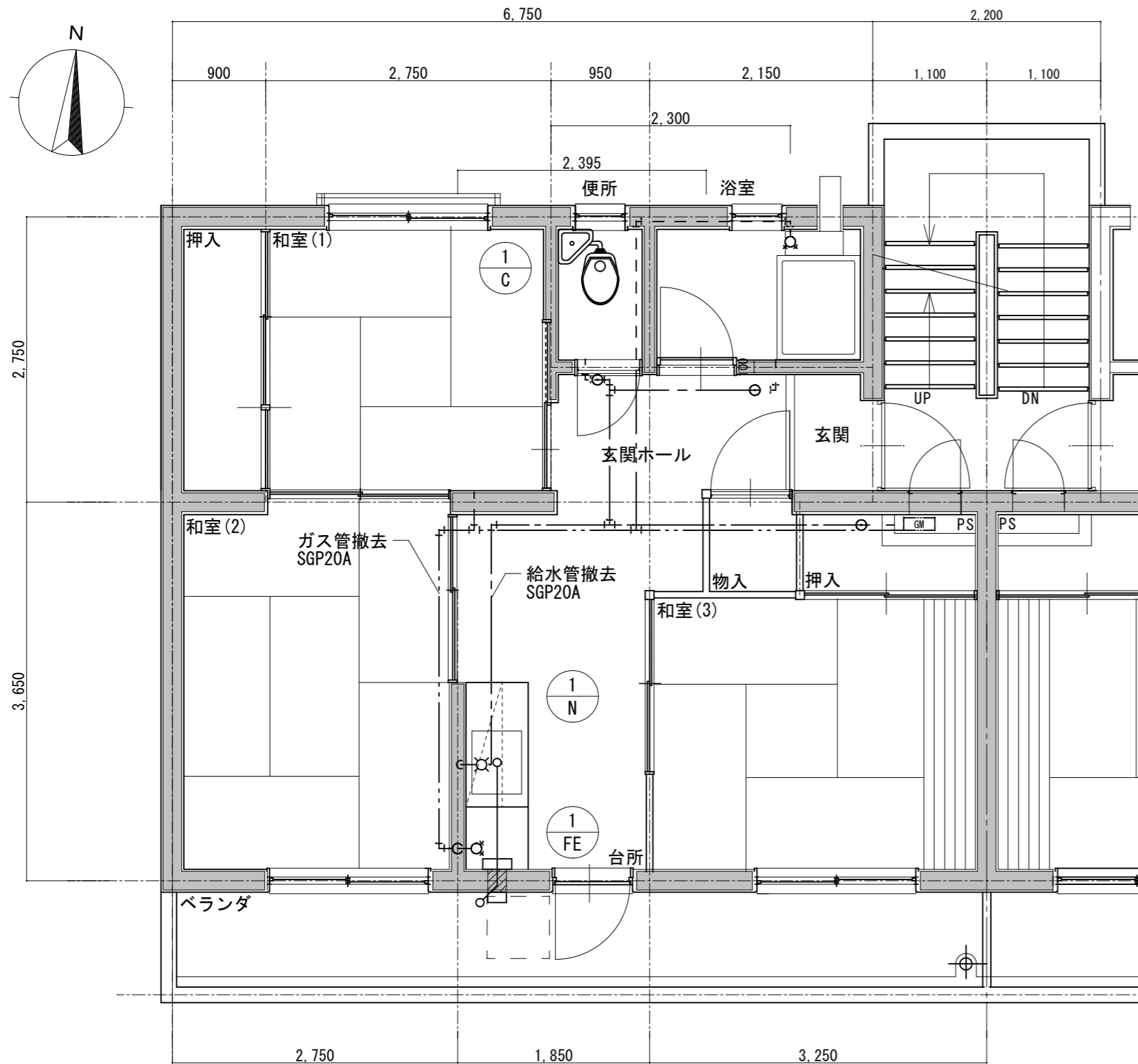
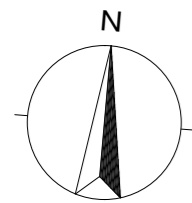
件名	健軍宿舎9号棟内部補修工事	図面番号	16/20
図名	(補修前)電気設備平面詳細図	作成年月日	
所属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		



健軍宿舎9号棟電気設備平面詳細図(補修後) S=1/50

凡例 :

記号等	名称	型式等	数量
	600Vポリエチレン絶縁耐燃性 ポリエチレンシースケール平型	EM-EEF1.6mm-2C	1.4m
	600Vポリエチレン絶縁耐燃性 ポリエチレンシースケール平型	EM-EEF2.0mm-3C	2.0m
	壁付コンセント(新設)	2P15A×2	4個
	壁付コンセント(新設)	2P15A×1+ET	4個
	天井コンセント(新設)	2P15A	3個
	テレビ端子(新設)	中間用	1個
	照明器具(新設) 玄関ホール	Panasonic製 LGB51570K 又は同等品	1台
	照明器具(新設) 便所	Panasonic製 XXAD3100N(適合ランプ含む) 又は同等品	1台
	照明器具(新設) 台所	Panasonic製 LGB52030K 又は同等品	1台
	照明スイッチ(新設)	1P15A	9個
	住宅用煙感知器(新設)	Panasonic製 SHK48453KBL 又は同等品	3個
	住宅用分電盤(新設)	Panasonic製 BHM83101(10回路用) 又は同等品	1個



健軍宿舎 9号棟機械設備平面詳細図(補修前) S=1/50

衛生設備 機器表 (下表は、参考品番とする。)

記号・符号	名称・型式等	数量	備考
① FE	汎用台所換気扇(18×18cm)	2組	26号室 36号室
① C	ロータンク式洋風大便器(TOTO製)×1	3組	16号室 26号室 36号室
① N	流し台(間口100cmタイプ)×1 コンロ台(間口70cmタイプ)×1 吊戸棚撤去×1 単水栓撤去×1	2組	26号室 36号室

凡例(※点線は、残置を示す。)

——— : 給水管(SGP20A)撤去 L=8.9m

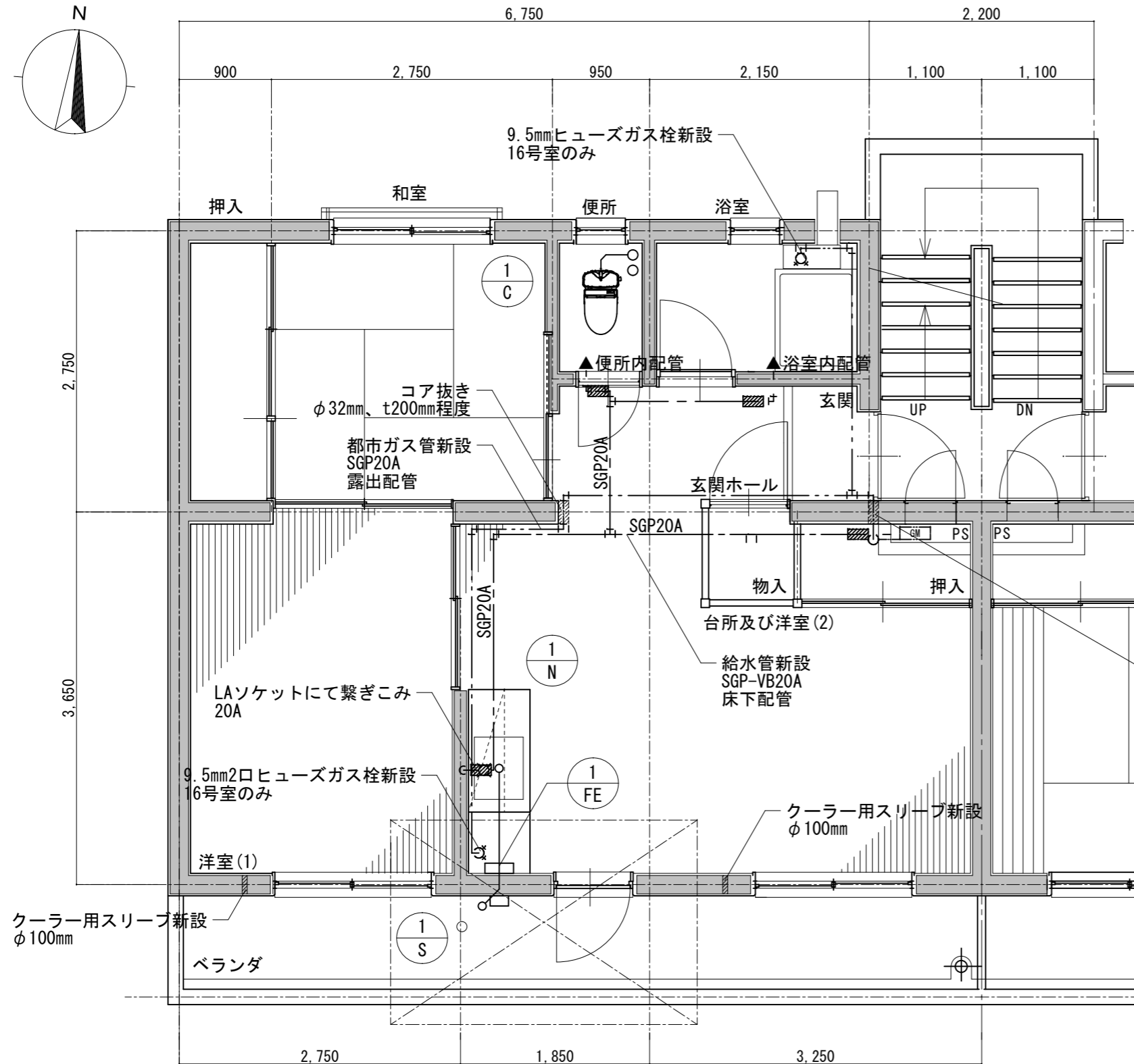
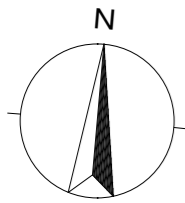
——— : 都市ガス管(SGP20A)撤去 L=9.3m  
※16号室のみ

——— : 排水管(SGP40A)撤去 L=1.0m

配管切断箇所数量表

配管名	管種・口径	数量	備考
給水管	SGP20A	5箇所/戸	
都市ガス管	SGP20A	3箇所/戸	16号室のみ

件名	健軍宿舎 9号棟内部補修工事	図面番号	18/20
図名	(補修前)機械設備平面詳細図	作成年月日	
所属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		



健軍宿舎9号棟機械設備平面詳細図(補修後) S=1/50

衛生設備 機器表 (下表は、参考品番とする。)

記号・符号	名称・型式等	数量	備考
① FE	EX-15LH <sub>7</sub> -BL (換気扇本体) × 1 P-15CVA <sub>4</sub> (アルミ製ウェザーカバー) × 1	3組	16号室 26号室 36号室
① C	CS232BP (洋風大便器・壁排水) × 1 SH233BA (ロータンク) × 1 YH52R (紙巻器) × 1 YHT152R (タオルリング) × 1	3組	16号室 26号室 36号室
① S	426-050-50 (洗濯排水口(トラップ付き)) × 1 701-803-13 (洗濯機水栓) × 1	3組	16号室 26号室 36号室
① N	GSM-S-105SXTL (流し台) × 1 GSM-K-70K (コンロ台) × 1 GSM-A-105 (ウォールキャビネット) × 1 ALMC-180SB (水切りカバー) × 1 ALMC-SPSB (サイドカバー) × 1 SF9G011SH1 (側板フィラー) × 1 BGH-700 (コンロ用バックガード) × 1 SG-512X160 (コンロ用サイドカバー) × 1 KL-S56L1 (システムLEDライト) × 1 A1310-13 (厨房用自在水栓) × 1	3組	16号室 26号室 36号室

コア抜き  
φ32mm、t200mm程度

凡例(※点線は、残置を示す。)

——— : 給水管 (SGP-VB20A) L=9.0m

——— : 都市ガス管 (SGP (白) 20A) 新設 L=15.5m  
※16号室のみ

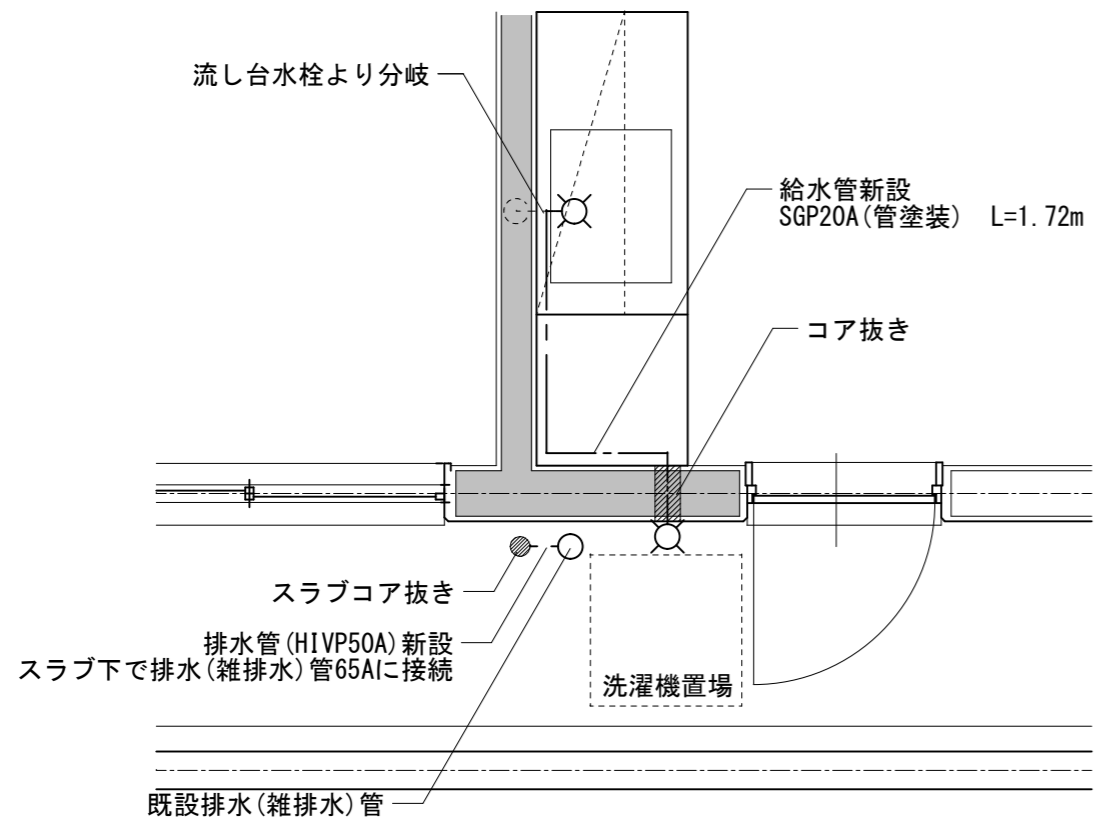
——— : 排水管 (VU40A) 新設 L=1.0m

▨ : LAソケット接続箇所 4箇所

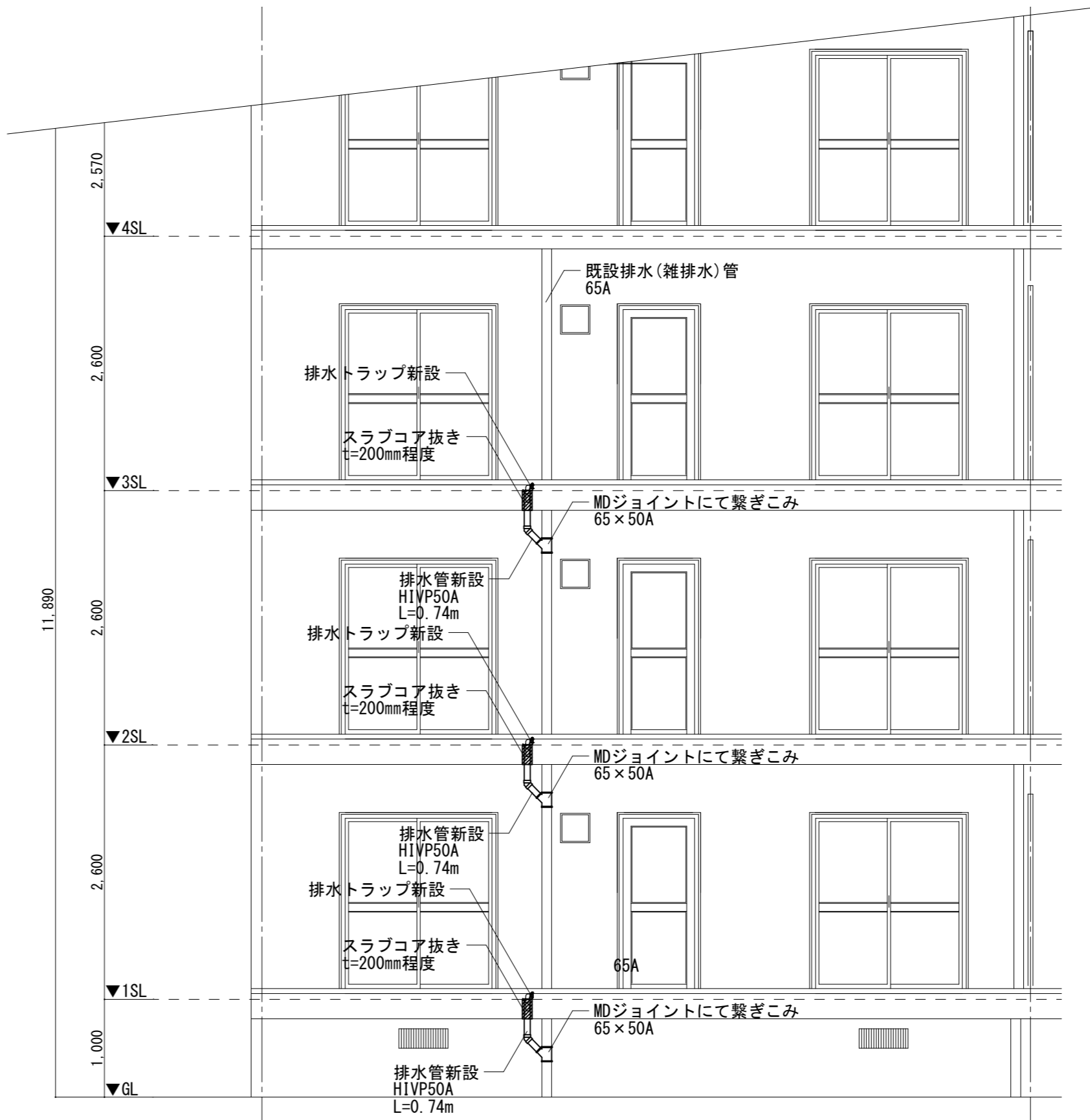
▲ : 便所(浴室)内配管

⊗ : 洗濯機置場詳細(図面番号20/20参照)

件名	健軍宿舎9号棟内部補修工事	図面番号	19/20
図名	(補修後)機械設備平面詳細図	作成年月日	
所属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		



洗濯機置場詳細図 S=1/30



健軍宿舎9号棟南側立面図(洗濯機置場箇所) S=1/30

件名	健軍宿舎9号棟内部改修工事	図面番号	20/20
図名	洗濯機置場整備詳細図	作成年月日	
所属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		